

会報ばっきゃ

第35号

2023.1

# ばっきゃ



一般社団法人

秋田県産業廃棄物協会

## 表紙写真 全国花火競技大会「大曲の花火」

「大曲の花火」は、1910年（明治43年）に諏訪神社の祭典の余興として開催された「奥羽六県煙火共進会」から始まり、100年以上の歴史を誇ります。

2000年（平成12年）には、内閣総理大臣賞が夜花火の部の最優秀賞として加わり、今現在では、経済産業大臣賞・中小企業庁官賞・文部科学大臣賞・観光庁長官賞も授与されております。毎年70万人以上が集まり、日本最高峰の花火競技大会となりました。

また、夏の全国花火競技大会を核とした季節ごとに異なるテーマで花火の魅力をご堪能していただけるような花火大会を展開しています。世界の国際色豊かな花火と日本の伝統技術の粋を極めた花火が打ち上がる「大曲の花火-春の章-」、挑戦・斬新をテーマにこだわりある演出による劇場型花火ショーの「大曲の花火-秋の章-」、若手花火作家の技術・新作品などを競い合う「大曲の花火-新作花火コレクション-」により「花火のまち大曲」から秋田の魅力と日本の花火を世界に発信しております。

第95回全国花火競技大会は2023年8月26日（土）に開催されます。

写真提供:秋田県観光振興課 文:大曲商工会議所

# 目 次

## 巻頭言

一般社団法人秋田県産業廃棄物協会会長 山岡 緑三郎 . . . . . 1

## お祝いの言葉

秋 田 県 知 事 佐竹 敬久 . . . . . 3

秋 田 市 長 穂積 志 . . . . . 4

公益社団法人全国産業資源循環連合会会長 永井 良一 . . . . . 5

## 謹賀新年

会 員 一 同 . . . . . 6

## 行政だより

行政機関等からのお知らせ . . . . . 9

## 協会だより

### 【全産連等関係】

公益社団法人全国産業資源循環連合会第12回定時総会 . . . . . 11

産業廃棄物と環境を考える全国大会・環境大臣表彰 . . . . . 12

産業廃棄物処理業許可申請講習会等 . . . . . 13

### 【県協会関係】

一般社団法人秋田県産業廃棄物協会第11回通常総会 . . . . . 15

理事会 委員会 . . . . . 17

令和4年度環境・保健事業功労者表彰式（秋田県知事表彰） . . . . . 19

秋田県廃棄物不適正処理防止対策等連絡協議会 . . . . . 20

会員研修会 . . . . . 21

労働災害防止活動 . . . . . 22

親睦ゴルフ大会 . . . . . 23

SDGs 達成に向けた宣言 . . . . . 24

協会ホームページについて . . . . . 25

災害廃棄物仮置場設置実地訓練 . . . . . 26

支部長あいさつ 2023年の抱負 . . . . . 27

第20回あきたエコ&リサイクルフェスティバル . . . . . 30

### 【青年部会関係】

青年部会長あいさつ 2023年の抱負 . . . . . 32

青年部会だより . . . . . 33

第7回環境学習会エコサッカー教室 . . . . . 38

ブラウブリッツ秋田ホームスタジアム排雪ボランティア活動 . . . . . 39

青年部会からのお知らせ . . . . . 40

## 協会からのお知らせ

協会への入会のおすすめ . . . . . 41

新規入会会員と会員数について . . . . . 42

産業廃棄物管理票（マニフェスト）の購入について . . . . . 43

各種の啓発用チラシ・パンフレットから . . . . . 45

編集後記 . . . . . 51

広告 . . . . . 52



## ごあいさつ

一般社団法人秋田県産業廃棄物協会  
会長 山岡 緑三郎

新年あけましておめでとうございます。

今年こそ良い年にしたい、そんな思いで多くの人が新たな年を迎えたと思います。

昨年の 2022 年は、北京冬季五輪の閉幕直後にロシアがウクライナに侵攻、国連安全保障理事会の常任理事国の暴挙は、世界を震撼させました。ウクライナ危機でエネルギー価格が高騰、世界の多くが約 40 年ぶりのインフレに見舞われました。

この冬は、日本の記録的な大雪や米国の豪雪、インドの寒波などが相次いでいる。温暖化が進めば季節を問わず、こうした極端な現象が増えるというのは専門家の一致した見方です。深刻化する地球規模の課題は気候変動だけではない、自然環境を育み、資源を生み出し、生活を豊かにしてくれる動植物が、ものすごい勢いで消えている。生物多様性の喪失である。森林開発が進み、奥地に潜んでいたウイルスや細菌が人に感染するようになった。新型コロナウイルス感染症が収束に向かったとしても、パンデミック(世界的感染の流行)の脅威は消えない。

温暖化対策や脱炭素化へ向けたエネルギー転換では「公正な移行」が世界のキーワードになりつつある。弱者にしわ寄せが行かないよう工夫し、誰ひとり取り残されない変革を目指す考え方です。

秋田県は、少子高齢化率全国トップの状況からなかなか抜け出せないでいます、担い手不足が日常化している中で、必要とされる社会インフラの維持という大きな課題に取り組まなければならないと思います。

さて、令和 4 年の協会事業であります。新型コロナウイルス感染症の影響を受け、「新年会員研修会・交流会」と「クリーンアップ事業」は、残念ながら中止といたしました。

6 月の通常総会は、2 年ぶりに全協会会員に案内を発送し、ホテルメトロポリタン秋田において総会・交流会を開催いたしました。役員改選において、県北支部の大塚勝栄氏、中田範彦氏がそれぞれ理事を退任され、金平正行氏、後藤健二氏が新たに選任され、また、空席となっていた県南支部理事に後藤大亮氏が選任されました。大塚勝栄様、中田範彦様、長きにわたり理事を務めていただきありがとうございました。この場をお借りし感謝の気持ちをお伝えさせていただきます。

9月18日には、ブラウブリッツ秋田と協賛による「環境学習会ECOサッカー教室」を開催いたしました。また、10月8日・9日には、秋田駅前アルベきらめき広場で「あきたエコ&リサイクルフェスティバル」が開催され出展参加いたしました。2つの事業とも当協会青年部会の実施事業であり、エコサッカーではゴミの分別を、エコフェスでは電気の大切さを子供たちに学んでもらい、当協会の取組みをPRいたしました。

10月13日には、県主催の災害廃棄物仮置場実地訓練が旧秋田空港跡地で開催され、当協会から30名の会員が参加いたしました。市町村職員の人材育成を目的として開催された研修会ではありますが、県との協定に基づき「災害発生時には仮置場の管理を担う」との意気込みで協会も参加させていただき、改めて「備え」が必要であることを研修いたしました。

表彰事業においては、当協会会長表彰において、功労者表彰2名、優良事業所2社と優良従事者表彰9名の表彰を行いました。受賞された皆様には、日ごろの産業廃棄物処理への精励に敬意を表します。

協会の表彰事業ではありませんが、遠藤直理事が環境・保健事業功労者部門の秋田県知事表彰を、堀茂理事が産業廃棄物関係事業者功労部門の環境大臣表彰を、それぞれ受賞されました。お二人の受賞は産業廃棄物処理における日ごろの業績が高く評価されたものであり、協会としても誇らしく思っております。

このように中止となった事業もございますが、多くの会員企業から協会運営にご参加とご協力をいただき心より感謝申し上げますとともに、今後とも、秋田県の産業廃棄物処理を担う団体として、県民からの信頼を得ていきたいと考えておりますので、変わらぬご支援をいただけますようお願い申し上げます。

結びに、この一年が会員のみなさまにとって希望をもって歩んでいくことができる年になることをお祈りいたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



## 年頭のごあいさつ

秋田県知事 佐竹 敬久

明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げますとともに、日頃から本県行政の推進に当たり特段のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

とりわけ、昨年8月に発生した大雨災害の際には、災害廃棄物の処理に当たり貴協会から多大なるご尽力をいただきましたことに、あらためて深く感謝申し上げます。

昨年を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない中、ロシアのウクライナ侵略の長期化によるエネルギー資源や食料品等の世界的な価格上昇に急激な円安が加わり、県民生活や事業活動に大きな影響を及ぼしております。

県では当面、価格高騰の影響を受けている世帯や事業者の負担軽減策に取り組んでいかなければなりません。将来にわたり際限のない財政支出を続けることは不可能であり、産業・経済構造の改革と賃金上昇政策を重点的に進めることにより物価水準とバランスをとっていく必要があります。

明るい話題としては、「あきた芸術劇場ミルハス」が9月にグランドオープンし、連日、多くの人出でにぎわっており、本県の文化芸術のレベルアップや、秋田市中心市街地のにぎわいの創出はもとより、観光や物産振興など全県への幅広い効果の波及につながってまいります。

農業分野では、10月に全国一斉発売された秋田米の新品種「サキホコレ」が大変に好評を博しており、今後もブランド確立をはじめとした秋田米の戦略的な生産・販売を推進するとともに、スマート技術等を駆使した農業の生産力向上などにより、食料供給基地として重要な役割を果たしていく必要があります。

産業・雇用関連では、大手自動車メーカーの一次サプライヤーやICT関連企業の進出が決定し、将来を担う若者の県内定着・回帰につながる状況も見られます。

また、成長が期待される洋上風力発電については、11月に「世界洋上風力サミット」が秋田市で開催され、秋田の先進性が注目されているほか、県としても発電事業者や大手海運会社等と連携し、県内企業の参入拡大・人材育成に取り組んでおり、サプライチェーンの構築や電力の地産地消、現地での水素製造など直接効果に加え、漁業、観光、県産品販路拡大など波及効果の最大化を進め、雇用の拡大と本県産業構造の改革に結び付けたいと考えております。

豊かな水やCO2吸収源ともなる膨大な森林資源、広大な農地、風力や地熱等の再生可能エネルギー源に恵まれている本県は、エネルギーや食料供給の安定化、地球温暖化の防止など世界的な重要課題に対応する可能性を有し、こうした可能性、優位性を最大限に生かしながら、持続可能な希望ある秋田の創造に全力で取り組んでまいります。

結びに、今後とも循環型社会の形成推進にご協力を賜りますようお願いいたしますとともに、新型コロナウイルス感染症の収束と世界の安寧が訪れ、新しい年が皆様にとって幸多き年となりますようご祈念申し上げ、年頭のごあいさつといたします。



## 新年のご挨拶

秋田市長 穂積 志

あけましておめでとうございます。

秋田県産業廃棄物協会の皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお喜び申し上げますとともに、日頃より本市市政の運営に際しまして特段のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年は、ロシアによるウクライナ侵略を背景とした国際的な原材料価格の上昇や円安の影響などによるエネルギー・食料品等の価格上昇といった暗い話題が多くありましたが、秋田市では「あきた芸術劇場ミルハス」のオープンや、3年ぶりとなる土崎港曳山まつりと竿燈まつりの開催など、市内にも少しずつ活気が戻ってきたことを実感できる一年でありました。

さて、新型コロナウイルス感染症が国内で確認されてから3年が経過いたしました。この間、私たちは感染の流行を何度か経験し、現在もまた第8波の中にいると言われております。本市でも昨年10月下旬から感染者が増加して以降、高止まりの傾向が続いており、依然として予断を許さない状況にあります。

そうした中であっても、貴協会の皆様におかれましては、「環境を守り、産業を支える」という重要な社会的使命を担い、循環型社会を構築する上で欠かすことのできないインフラとして、このたびの感染症に係る廃棄物をはじめ、様々な廃棄物処理にご尽力いただいております。深く感謝申し上げますとともに、引き続き適正処理にご協力を賜りますようお願い申し上げます。

次に、環境行政の動きに目を移しますと、本市においては「秋田市環境基本計画」が、平成29年10月の改定から5年が経過していることから、「県都『あきた』創生プラン」や関連計画との整合を図るため、現在計画の中間見直しを行っているところであります。

また、国では2020年10月、2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする「2050年カーボンニュートラル」を宣言し、これに向けた目標として、2030年度に温室効果ガスを2013年度から46%削減することを表明しました。こうした動きを受け、本市においても「秋田市地球温暖化対策実行計画」を今年度内に改訂し、2030年度までに削減すべき温室効果ガス排出量の目標を大幅に引き上げることとしております。

さらに、令和4年4月には、本市と秋田県で共同提案した事業計画である「流域下水道を核に資源と資産活用で実現する秋田の再エネ地域マイクログリッド」が国の「脱炭素先行地域」に選定されました。本計画により、本市向浜地区にある秋田市汚泥再生処理センターを含む公共施設への再生可能エネルギーを積極的に活用し、同地区のカーボンニュートラルとエネルギーの自立化を実現するとともに、資源の地域循環によるローカルSDGsへ貢献してまいります。

結びに、貴協会の益々のご発展と、会員の皆様のさらなるご活躍を祈念し、年頭のご挨拶といたします。



## 年頭所感

公益社団法人全国産業資源循環連合会

会長 永井 良一

明けましておめでとうございます。

旧年中は、当連合会の諸事業に対し、皆様の多大なるご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年は、資源循環の新たな法制度として制定された「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律」（プラスチック資源循環促進法）が4月に施行され、9月には同法に基づき市区町村による再商品化計画の第一号となる大臣認定が行われました。

プラスチック資源循環促進法は、資源導入や製品設計の段階から廃棄物を出さない経済活動を目指す「循環経済」（サーキュラーエコノミー）の構築を進めようとする法律であり、今後は産業分野や企業規模を問わず、循環経済の導入が経済社会システム全体の主要な課題になるのではないかと考えています。

近年、低炭素とエネルギー転換の促進を背景として、世界的に規模が拡大しているESG（環境・社会・企業統治）投資においても、循環経済が重要なテーマになりつつあると言われています。脱炭素と循環経済を巡るこのような経済分野の動向は、全ての企業活動に大きな影響を及ぼすであろうことは間違いなく、産業廃棄物処理業もその例外ではありません。

当連合会は、産業廃棄物処理業が目指すべき将来像として、「資源・エネルギーをつくり出す産業への展開」をスローガンに掲げておりますが、本業界が低炭素と循環経済を基調とする経済社会づくりに貢献し、資源循環産業として発展していくための努力がますます重要になっていると感じております。

また、資源循環産業を支える人材の育成・確保のあり方や、その人材が安心して働くことができるよう、労働災害の発生を防止するための体制の強化に努めることも大切です。

本年も当連合会は、本業界を取り巻く様々な課題に取り組むとともに、「産業資源の循環的な利用を促進するための産業廃棄物処理産業の振興に関する法律案」の制定に向け、引き続き着実に活動して参りたいと考えています。

皆様の尚一層のご指導、ご鞭撻を頂戴できれば幸に存じます。

本年が皆様にとりまして、健やかな一年となりますようにお祈り致しまして、新年の挨拶とさせていただきます。

# 謹賀新年



一般社団法人 秋田県産業廃棄物協会  
会 員 一 同  
( 1 8 9 社 令和4年12月現在)

## ○ 鹿角市

(株)コステー鹿角  
(株)米村組  
(株)田口産業  
(株)柳沢建設  
(有)セイキ

(有)かづのクリーンサービス  
(有)ホクセイ  
八重樫建設(株)  
鹿角衛生協業組合  
(有)ツツキ商会

北上石灰(株)  
丸佐運送(資)  
鹿角アスコン協同組合  
(有)ランドハウス日総

## ○ 小坂町

小坂通運(株)  
グリーンフィル小坂(株)

小坂製錬(株)  
エコシステム小坂(株)

(株)現代

## ○ 大館市

(株)タイセイ  
(株)大森土木  
大館広域清掃(株)  
エコシステムジャパン(株)秋田営業所  
松橋商店  
(有)タキグチ  
北秋容器(株)

エコシステム秋田(株)  
DOWA 通運(株)秋田支社大館営業所  
花岡土建(株)  
(有)山田工業  
(有)吉田興業  
(株)エコリサイクル KATAOKA

エコシステム花岡(株)  
茨城クリーン(有)大館支店  
東北ビル管財(株)  
(有)ササキ商店  
(資)近江商店  
(株)エコリサイクル

## ○ 北秋田市

(有)丸栄建設  
朝日建設(株)  
(株)芳賀工務店

(株)合川環境  
(有)ビルド・ミヤノ

(株)佐藤庫組  
(株)タクト

## ○ 能代市

(株)能代清掃センター  
能代運輸(株)  
中田建設(株)  
(株)今野興業

(株)ダイニチ  
(株)能代資源  
畑クリーンサービス(株)

(有)宮腰商事  
米代トラック(株)  
秋田エコプラッシュ(株)

## ○ 三種町

三種開発(有)

成田建設(株)

田中建設(株)

○ 秋田市

(企)秋田北部清掃興業  
 (有)エム・アール・エス・コーポレーション  
 山岡工業(株)  
 (有)秋田環境保全  
 (株)阪東商店  
 大洋ビル管理(株)  
 山元建設(株)  
 (株)浜田建設  
 オークス(株)  
 メタル化工センター  
 (株)鈴兼工務店  
 (株)東環  
 (株)ストーン  
 (株)工藤興業  
 (株)石黒建設工業  
 (株)リーテックス  
 ユナイテッド計画(株)

秋田協同清掃(株)  
 (有)高島興業  
 豊興産(株)  
 (有)太平  
 (有)奥野商店  
 (株)協和商事  
 エス・ユ一開発(株)  
 中央商建(有)  
 (株)三勇建設  
 カイテン(株)  
 (株)東北ビルカンリ・システムズ  
 (株)伊太土木  
 (有)清水産業  
 工藤建設(株)  
 (株)秋田エスエス商運  
 (株)ナチュラルエージェンツジャパン  
 植村産業(有)

(株)田村建設  
 (株)山二  
 (株)北日本ウェスタン商事  
 (有)池孝建設  
 (株)秋田鉄機  
 (有)加藤四郎商店  
 (株)加賀屋組  
 (株)英明工務店  
 (株)河辺清掃社  
 (株)青南商事秋田支店  
 東北興産(株)秋田営業所  
 (株)アーバック  
 (株)セイフコ秋田支店  
 (株)ハンエイ  
 (株)ミライト  
 (有)海星運送秋田

【賛助会員】

コベルコ建機日本(株)秋田営業所 (株)秋田県分析化学センター  
 (株)ブラウブリッツ秋田 (一財)秋田県総合公社 秋田製錬(株)

○ 男鹿市

男鹿清掃興業(株)  
 (有)原田興業

(株)清水組  
 高橋産業(株)

ENEOS 男鹿(株)  
 (有)小野建材

○ 潟上市

秋田瀝青建設(株)  
 藤原工業(株)

(有)日製産業  
 (有)佐藤産業

(有)コレクト

○ 井川町

門間工業(有)

○ 大潟村

鹿島道路(株)大潟合材製造所

○ 由利本荘市

(株)昭和興業

(有)鈴木土建

(有)本荘クリーンセンター

(株)さいせい

(有)大沢建設本荘由利産廃処理センター

(株)サトウ重機

(有)ダスト・クリーン

(株)大滝

(有)本荘浜砂利店

○ にかほ市

佐藤化学工業(株)

秋田マテリアル(株)

(株)三共サービス

三衛クリーンサービス(株)

○ 大仙市

(株)サイテクト

(株)小笠原組

高吉建設(株)

(有)丸橋産業

加藤産業(株)

(株)フジタ農工

(株)秋田県南重機

Takamitsu(株)

(有)太陽環境保全

(資)大成

(有)仙北建設

(株)大曲油脂

(有)大清重機

(有)久栄社

武藤清掃

(株)木村土木

(有)広大産業

○ 美郷町

(株)マルコ産業

(有)齋景産業

はりま建設(株)

(株)企業さきがけ

○ 仙北市

(有)千秋恒産

(株)鈴建興業

万六建設(株)

(株)畠山建設工業

○ 横手市

(株)羽後環境

(株)ミタケ

(株)大屋産業

(有)西部環境保全

(株)山本産業

(有)川津商事

(株)佐藤組

(有)横手清掃興業

(株)吉田建設

(有)横手クリーンセンター

ヨコウン(株)

(有)横手環境管理サービス

(株)アドバンス環境

(株)宮川工業

五十嵐建設(株)

(株)高善

(有)平鹿清掃興業

渡部工業(有)

(資)大森産業

○ 湯沢市

(株)松田

(有)フジヤマクリーン

(株)ささき

(株)出羽運輸

(株)湯沢クリーンセンター

○ 羽後町

(株)クリーンカンパニー

## 行政機関等からのお知らせ

令和4年（2022年）に行政機関からの産業廃棄物に関する通知等文書及び、「ぼっきゃ」35号の発行にあたっての秋田県からのお知らせを掲載します。

なお、新型コロナウイルス感染症対策に関する通知等については、省かせていただきますので、協会ホームページで確認ください。

### 【秋田県からの通知等】（新型コロナウイルス感染症に関する通知等を除く）

#### 「秋田県食品ロス削減推進計画」の策定について（通知）

（生活環境部長 令和4年3月18日 温対-659）

#### 感染性廃棄物の取扱いについて（通知）

（生活環境部長 令和4年7月29日 環備-449 2022.8.1 協会ホームページ掲載）

#### 環境調和型社会に向けた産業の集積支援事業の第2回募集の周知について（依頼）

（産業労働部エネルギー資源振興課長 令和4年8月5日 資-545 2022.10.31 協会ホームページ掲載）

#### 廃石綿、感染性廃棄物やPCB廃棄物が混入した災害廃棄物について（通知）

（生活環境部長 令和4年8月8日 環備-468 2022.8.9 協会ホームページ掲載）

#### 消費税の適格請求書保全方式（インボイス制度）に係るリーフレットについて（送付）

（生活環境部長 令和4年8月31日 環備-528 2022.8.31 協会ホームページ掲載）

#### 「PFOS及びPFOA含有廃棄物の処理に関する技術的留意事項」の策定について（通知）

（生活環境部長 令和4年10月11日 環備-639 2022.10.11 協会ホームページ掲載）

#### 「事業者応援！あきた省エネセミナー」について（送付）

（生活環境部温暖化対策課長 令和4年9月20日 温対-495 2022.10.24 協会ホームページ掲載）

#### 環境調和型社会に向けた産業の集積支援事業の第3回募集の周知について（依頼）

（産業労働部エネルギー資源振興課長 令和4年10月24日 資-765 2022.10.31 協会ホームページ掲載）

#### 「脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動」及び官民連携協議会への参画について（通知）

（生活環境部長 令和4年11月10日 環備-717 2022.11.10 協会ホームページ掲載）

#### 今冬の節電及び省エネルギーの取組に関する周知について（依頼）

（生活環境部長 令和4年12月5日 環備-794 2022.12.5 協会ホームページ掲載）

**【「ばっきゃ」35号の発行にあたっての秋田県環境整備課からのお知らせ】****【廃棄物に関する新型コロナウイルス感染症対策について】**

国の「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針（令和3年11月）」において、廃棄物処理業者は「自宅等で過ごす国民が、必要最低限の生活を送るために不可欠なサービスを提供する事業者」及び「社会の安定の維持の観点から、緊急事態宣言の期間中にも、企業の活動を維持するために不可欠なサービスを提供する事業者」に位置づけられています。

今後とも、十分な感染防止策を講じ、安定的な事業の継続に御尽力くださるようお願いいたします。

**【産業廃棄物の不法投棄等の状況（令和3年度）について】**

本県における10トン以上の不法投棄等の新規発見件数はゼロでしたが、小規模な不法投棄は59件（秋田市を除く）見つかっています。その多くは一般廃棄物でしたが、このうち、産業廃棄物と思われるものも3件ありました。

小規模な不法投棄の発見件数はここ数年横ばい傾向にありますが、さらに減少させることができるよう、県では、不法投棄監視や事業所への立入調査を実施することにより、不法投棄等の未然防止や早期対応による拡大防止を図ります。協会員の皆様には、引き続き、未然防止に係る普及啓発に対し御協力くださるようお願いいたします。

**【法令遵守について】**

廃棄物処理法やその他環境法令等に違反したことにより廃棄物処理法に規定する欠格要件に該当し、産業廃棄物処理業等の許可を取り消す事例が年に数件程度発生しています。

協会員の皆様におかれましても、欠格要件に該当することがないように日頃から法令遵守に御協力くださるようお願いいたします。

**【災害廃棄物処理について】**

昨年8月の豪雨災害では、貴協会から多大な御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

災害廃棄物の処理にあたっては、一度にさまざまな種類の廃棄物が大量に発生することから、市町村のみで対応することが困難であり、秋田県災害廃棄物処理計画においても貴協会等との協定を活用して処理を推進することとしております。

例年、市町村等の担当職員向け研修を環境省と共催により実施しておりますが、昨年10月には、協会員の皆様からのお力をお借りしながら、はじめて災害廃棄物の仮置き場の設置及び運営管理の実地訓練を開催しました。

今後とも、災害の発生時においては、状況に応じて協定を活用しながら災害廃棄物の処理を推進してまいりますので、御協力くださるようよろしくお願いいたします。

## 公益社団法人全国産業資源循環連合会第12回定時総会 全国産業資源循環連合会会長表彰

公益社団法人全国産業資源循環連合会第12回定時総会は、新型コロナウイルス感染症の拡大に配慮し、会場及びWeb会議方式で行われ、当協会から山岡緑三郎会長が会場出席し、議事は原案通り承認されました。

なお、役員改選において、当協会山岡緑三郎会長が理事に重任されました。

また、全産連会長表彰において、当協会から推薦した9名及び4社が表彰され、表彰式は行われず、受賞者の方々には表彰状と記念品が送付されました。

### 【議事】

第1号議案 令和3年度事業報告並びに令和3年度決算案承認の件、令和3年度監査報告

第2号議案 任期満了に伴う役員改選の件

(報告事項)

- 1 令和4年度事業計画に関する件
- 2 令和4年度収支予算に関する件

### 【全産連会長表彰】(秋田県産業廃棄物協会受賞者)

功労者表彰 初山 一人 様 男鹿清掃興業 株式会社

地方功労者表彰 該当なし (令和3年度の秋田県協会功労表彰受賞者なし)

優良事業所表彰 該当なし (北海道東北ブロックの推薦枠の割り当てなし)

地方優良事業所表彰 花岡土建 株式会社 代表取締役 鈴木 洸士 様  
豊興産 株式会社 代表取締役 石黒 慎 様  
株式会社 田村建設 代表取締役 田村 典幸 様  
株式会社 ミタケ 代表取締役 小田嶋正二 様

優良従事者表彰 古澤 信明 様 株式会社 エコリサイクル  
中島 保 様 株式会社 ささき  
安藤 文隆 様 大洋ビル管理 株式会社  
三浦 幹弥 様 エコシステム秋田 株式会社  
藤野 正人 様 ユナイテッド計画 株式会社  
高橋 清美 様 DOWA通運 株式会社  
佐藤 吉信 様 大洋ビル管理 株式会社  
小松 康夫 様 ユナイテッド計画 株式会社

## 産業廃棄物と環境を考える全国大会 環境大臣表彰

「産業廃棄物と環境を考える全国大会」は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となり、同席上で行っている環境大臣表彰式も行われませんでした。本協会から推薦の堀茂理事が栄えある環境大臣表彰を受賞され、11月30日に秋田県生活環境部長室にて表彰状伝達式が行われました。

伝達式には、当協会から受賞者の堀茂様と山岡緑三郎会長、県から真壁善男生活環境部長、古井正隆次長、高橋正嘉参事兼環境整備課長らが出席され、真壁部長から表彰の伝達が行われ、出席者の皆様から祝福をいただきました。

### 【環境大臣表彰】

循環型社会形成推進

功労者等環境大臣表彰 堀 茂 様

### 表彰状伝達式

- 1 開催日時 令和4年11月30日
- 2 場 所 秋田県庁 生活環境部長室
- 3 次 第
  - (1) 開会
  - (2) 功績紹介
  - (3) 表彰状授与
  - (4) 写真撮影
  - (5) 歓談
  - (6) 閉会

### <堀茂氏 県の功績紹介>

平成2年に秋田県産業廃棄物協会に入会されて以来、継続して協会活動に携わっておられ、平成22年5月から26年4月までは協会の県南支部長を務め、支部の先頭に立って支部活動をまとめ、現在も不法投棄未然防止活動における由利本荘地区のリーダーとしてご活躍されるなど、長年にわたり本県の産業廃棄物処理業界の発展と生活環境の保全、公衆衛生の向上に多大な貢献をされております。

また、堀様が代表をお務めになられている株式会社さいせい様におかれましてもスーパーマーケットからの食品廃棄物を原料とした特殊肥料が県の認定リサイクル製品として認定されるなど、企業としても地域や県の取組に率先してご協力をいただいております。



## 産業廃棄物処理業許可申請講習会等

公益財団法人日本産業廃棄物処理振興センター主催の産業廃棄物処理許可申請等に関する講習会は、新型コロナウイルス感染症拡大を考慮して、講義は Web での受講、修了試験はそれぞれの試験会場する方式で実施され、秋田県の修了試験会場においても、人数を最大で 75 名と通常の半数以下に制限して、マスクの着用、検温と消毒、机と椅子等のアルコール消毒など、感染防止対策を徹底し実施いたしました。

秋田県においては、産廃収集運搬新規 1 回、産廃収集運搬更新 3 回、特別管理産廃責任者 1 回、それぞれ秋田県社会福祉会館を会場として修了試験が行われました。

協会では、オンラインによる受講申込や講義視聴ができない会員にお手伝いをしており、今年度は 1 名の会員がこの制度を利用され受講されました。

公益社団法人全国産業資源循環連合会の主催の電子マニフェスト操作体験セミナーは開催されませんでした。



検温・消毒



受付



机と椅子の消毒

### 【産業廃棄物収集運搬（新規）】

- 1 開催日 令和 4 年 9 月 7 日（水）
- 2 会場 秋田県社会福祉会館
- 3 受験者数 59 名
- 4 概要説明 (公財) 日本産業廃棄物処理  
振興センター  
教育研修部参与 北橋伸一
- 5 修了試験 試験時間 40 分



### 【産業廃棄物収集運搬（更新）1 回目】

- 1 開催日 令和 4 年 9 月 7 日（水）
- 2 会場 秋田県社会福祉会館
- 3 受験者数 74 名
- 4 概要説明 (公財) 日本産業廃棄物処理  
振興センター  
教育研修部参与 北橋伸一
- 5 修了試験 試験時間 30 分



【産業廃棄物収集運搬（更新）2回目】

- 1 開催日 令和4年9月8日（木）
- 2 会場 秋田県社会福祉会館
- 3 受験者数 72名
- 4 概要説明 (公財)日本産業廃棄物処理  
振興センター  
教育研修部参与 北橋伸一
- 5 修了試験 試験時間 30分



【産業廃棄物収集運搬（更新）3回目】

- 1 開催日 令和4年9月9日（金）
- 2 会場 秋田県社会福祉会館
- 3 受験者数 38名
- 4 概要説明 (公財)日本産業廃棄物処理  
振興センター  
教育研修部参与 北橋伸一
- 5 修了試験 試験時間 30分



【特別管理産業廃棄物管理責任者】

- 1 開催日 令和4年9月8日（木）
- 2 会場 秋田県社会福祉会館
- 3 受験者数 69名
- 4 概要説明 (公財)日本産業廃棄物処理  
振興センター  
教育研修部参与 北橋伸一
- 5 修了試験 試験時間 30分



【電子マニフェスト操作体験セミナー】実施せず

令和4年度の電子マニフェスト操作体験セミナーは、新型コロナウイルス感染予防の観点から実施しませんでした。



## 一般社団法人秋田県産業廃棄物協会第11回通常総会 秋田県協会会長表彰

令和4年6月3日（金）、ホテルメトロポリタン秋田にて、第11回通常総会を開催いたしました。

山岡緑三郎会長の挨拶に引き続き、来賓として御出席いただいた秋田県生活環境部参事兼環境整備課長高橋正嘉様、秋田市環境部廃棄物対策課課長菅原寛行様からご祝辞を賜りました。

議事では、正会員数184名に対して、出席168名（出席49名、委任状119名）で過半数を超えている旨の報告の後、小山光弘副会長を議長に選出し、第1号議案「令和3年度事業報告並びに財務諸表承認の件」、第2号議案「役員改選の件」、報告事項「令和4年度事業計画及び収支予算報告の件」の3議案を審議し、いずれも原案通り承認されました。

議事に先立ち、令和4年度の会長表彰受賞者に対して、山岡緑三郎会長より、表彰状及び記念品を贈呈いたしました。

通常総会の後、交流会を行い、令和2年度と令和3年度に環境大臣表彰を受賞された、石黒望理事、田村典美理事のお祝いを行いました。

なお、通常総会時に併せて会員研修会を行っております。

### 【第11回通常総会次第】

- 1 開会
- 2 会長挨拶
- 3 来賓紹介
- 4 来賓挨拶
- 5 祝電披露
- 6 表彰
- 7 議長選出
- 8 議事録署名人選出
- 9 議事 議案第1号 令和3年度事業報告並びに財務諸表承認の件  
議案第2号 役員改選の件  
報告事項 令和4年度事業計画及び収支予算報告の件
- 10 その他
- 11 閉会



【秋田県産業廃棄物協会会長表彰】

◆功労者表彰

豊口裕様 鹿角衛生 協業組合  
遠藤直様 三衛クリーンサービス株式会社

◆優良事業所表彰

朝日建設株式会社 代表取締役 小林 郷司 様  
有限会社 高島興業 代表取締役 高島 慶美 様

◆優良従事者表彰

板橋博之様 DOWA通運 株式会社  
石田正人様 株式会社 エコリサイクル  
畠山栄二様 企業組合 秋田北部清掃興業  
田中正也様 山岡工業 株式会社  
佐藤春四様 三衛クリーンサービス 株式会社  
佐々木正二様 三衛クリーンサービス 株式会社  
伊藤栄一様 株式会社 松田  
柴田良悦様 株式会社 クリーンカンパニー  
佐々木康夫様 株式会社 クリーンカンパニー



## 理 事 会 委 員 会

理事会、委員会の開催状況は、以下のとおりです。

### 【 理事会 】

#### <令和3年度第3回>

- |          |   |
|----------|---|
| 1 開催日・場所 | 令和4年3月29日（火）ホテルメトロポリタン秋田  |
| 2 出席者    | 理事17名、監事2名、青年部会長 事務局  |
| 3 議題     | (1) 令和3年度の事業報告と決算見込について<br>(2) 令和4年度の事業計画（骨子案）と予算（骨子案）について<br>(3) 令和4年度の表彰事業について<br>(4) 役員改選について<br>(5) 30周年記念事業について<br>(6) 会員の入会等について<br>(7) その他 |

#### <令和4年度第1回>

- |          |  |
|----------|--|
| 1 開催日・場所 | 令和4年5月11日（火）ホテルメトロポリタン秋田   |
| 2 出席者    | 理事14名、監事2名、青年部会長、事務局   |
| 3 議題     | (1) 第11回通常総会の開催内容（方法）について<br>(2) 第11回通常総会の議事について<br>1) 令和3年度事業報告及び決算報告について<br>2) 令和4年度事業計画及び収支予算について<br>3) 役員選任について<br>(3) 令和4年度会長表彰について<br>(4) その他<br>1) 会員の入会等について<br>2) SDGs達成に向けた宣言書について |

#### <令和4年度第2回>

- |          |  |
|----------|--|
| 1 開催日・場所 | 令和4年11月29日（火）ホテルメトロポリタン秋田  |
| 2 出席者    | 理事15名、青年部会長、事務局  |
| 3 議題     | (1) 今年度事業の進捗状況について<br>(2) 1月の新年研修会・交流会について<br>(3) 30周年記念事業について<br>(4) 来年度事業について<br>(5) その他 |

### 【 適正処理委員会 】

- |          |   |
|----------|---|
| 1 開催日・場所 | 令和4年8月23日（火）ホテルメトロポリタン秋田                            |
| 2 出席者    | 理事委員6名、支部委員3名、会長、事務局                                |
| 3 議題     | (1) 委員長、副委員長の選出について<br>(2) 適正処理委員会事業について<br>(3) その他 |

【 総務委員会 】

- 1 開催日・場所 令和4年8月24日(水) ホテルメトロポリタン秋田
- 2 出席者 理事委員7名、支部委員4名、会長、事務局
- 3 議題 (1) 委員長、副委員長の選出について  
(2) 協会運営について  
(3) その他

【 研修・広報委員会 】

- 1 開催日・場所 令和4年8月24日(水) 書面開催
- 2 議題 (1) 会員研修会等について  
(事務局資料を送付し意見を求めた)

令和4年度役員及び委員会委員

	役 員	( ) は所属委員会	委員会支部委員
会 長	山岡 緑三郎	山岡工業(株)	<総務委員>
副会長	小山 光弘	エコシステム秋田(株) (適正処理)	成田 陽道 (有)かづのクリーンサービス
"	木村 勝幸	(株)木村土木 (適正処理)	工藤 威光 (株)エコリサイクルKATAOKA
理 事	八重樫 學	八重樫建設(株) (適正処理)	戸井田喜美雄 (株)河辺清掃社
"	豊口 裕	鹿角衛生協業組合 (総務)	松川 一浩 秋田協同清掃(株)
"	山内 勝	(有)丸栄建設 (研修広報)	高橋 祥亨 Takamitu(株)
"	山脇 精悦	(株)タイセイ (研修広報)	土谷 久男 (株)アドバンス環境
"	金平 正行	(株)能代清掃センター (総務)	<研修広報委員>
"	後藤 健二	中田建設(株) (研修広報)	笹村 邦夫 花岡土建(株)
"	籾山 一人	男鹿清掃興業(株) (研修広報)	谷口 浩治 (株)エコリサイクル
"	平野 久貴	ユナイテッド計画(株) (適正処理)	加賀屋賢二 (株)加賀屋組
"	石黒 望	豊興産(株) (総務)	児玉 弘 エス・ユー開発(株)
"	田村 典美	(株)田村建設 (適正処理)	藤山 詩朗 (有)フジヤマクリーン
"	内村 和人	大洋ビル管理(株) (総務)	鈴木 長武 (有)横手クリーンセンター
"	堀 茂	(株)さいせい (適正処理)	<適正処理委員>
"	遠藤 直	三衛クリーンサービス(株) (総務)	小林 郷司 朝日建設(株)
"	後藤 大亮	(株)羽後環境 (総務)	五十嵐弘悦 東北ビル管財(株)
"	寺田 誠	(株)企業さきがけ (研修広報)	相原 博元 (株)浜田建設
"	菅原 良一	(株)松田 (総務)	石黒 学 (株)石黒建設工業
"	上田 卓巳	(有)西部環境保全 (研修広報)	黒山 誠 加藤産業(株)
監 事	高島 慶人	(有)高島興業	吉田 昌平 (株)吉田建設
	高橋 亘	(株)マルコ産業	

## 令和4年度環境・保健事業功労者表彰式 (秋田県知事表彰)

令和4年11月16日に秋田県庁正庁で、令和4年度環境・保健事業功労者表彰式が行われ、当協会の遠藤直理事が、生活環境改善事業功労において秋田県知事表彰を受賞されました。

授賞式は、新型コロナウイルス感染症予防の観点から受賞者本人のみの出席により執り行われました。

遠藤直理事は、協会役員として、平成24年から当協会理事を務められ、総務委員会委員として協会の運営に関する基本的事項を所掌され、地域においては、にかほ地区のクリーンアップ活動の中心的役割を担い、ご当地キャラ「ネイガー」とのコラボによる広報活動など、地域環境活動に積極的に取り組まれており、その功績が認められました。

### 【秋田県知事表彰

### 環境・保健事業功労者表彰】

生活環境改善功労者 遠藤 直 様

#### 表彰式

- 1 開催日時 令和4年11月16日
- 2 場 所 秋田県庁「正庁」
- 3 次 第
  - (1) 開会
  - (2) 秋田県理事式辞
  - (3) 表彰状・感謝状授与
  - (4) 受賞者代表あいさつ
  - (5) 閉会



## 秋田県廃棄物不適正処理防止対策等連絡協議会

廃棄物の不法投棄など不適正処理を防止するとともに、迅速かつ的確な対応により環境保全を図るため、関係機関による「秋田県廃棄物不適正処理防止対策等連絡協議会」が平成6年度に設置され、当協会も構成機関として参画しております。

令和4年6月14日に協議会が開催され、当協会からは、これまでの協会のクリーンアップ活動について報告いたしました。

〔協議会構成機関〕

秋田県生活環境部環境整備課

秋田市環境部廃棄物対策課

秋田県都市清掃協議会

秋田県警察本部生活安全部生活環境課

秋田県警察本部刑事部組織犯罪対策課

秋田海上保安部警備救難課

一般社団法人秋田県産業廃棄物協会

### 【協議会】

1 開催日時 令和4年6月14日（火）

2 協議事項

- (1) 廃棄物の不適正処理・不法投棄事案等に対する取組(指導取締)状況について
- (2) 令和3年度スカイパトロールの実施要領(案)について
- (3) その他(情報交換など)

県内(秋田市を除く)不適正処理・不法投棄の現状(県環境整備課資料)

年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
不法投棄発見箇所数	92	72	73	98	79	70	59
うち産業廃棄物	4	6	5	11	2	6	3

(注) 秋田県環境監視員が発見したもの

秋田市の不法投棄件数(秋田市環境部廃棄物対策課資料)

年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
件数(件)	64	40	71	98	53	42	36

令和3年度の主な不法投棄物 テレビ4台、冷蔵庫3台、洗濯機1台、タイヤ22本

### 【スカイパトロール】

廃棄物の不法投棄や不適正処理を防止するため「秋田県廃棄物不適正処理防止対策等連絡協議会」の構成機関及び関係市町村が協力してヘリコプターによるスカイパトロールを実施しております。

令和4年度は7月7日と9月7日に実施し、不法投棄が疑われる場所が2か所と2か所確認されました。



## 会 員 研 修 会

### 【1月 研修会】

中止

### 【6月 研修会】

令和4年6月3日ホテルメトロポリタン秋田にて、通常総会に合わせて、秋田県生活環境部参事兼環境整備課課長高橋正嘉様に講師をお願いし、会員研修会を開催しました。

- 1 開催日時 令和元年6月3日（金）
- 2 場 所 ホテルメトロポリタン秋田
- 3 参加者 76名
- 4 研修内容・講師

「行政からみるゴミのはなし ～徒然なるままに～」

秋田県生活環境部参事兼環境整備課課長 高橋 正嘉 氏



### 【消費税のインボイス制度 説明会】

令和4年9月14日秋田県社会福祉会館にて、秋田南税務署、秋田県環境整備課に講師をお願いし、インボイス制度についての会員説明会を開催しました。

- 1 開催日時 令和4年9月14日（水）
- 2 場 所 秋田県社会福祉会館
- 3 参加者 35名
- 4 講師・内容 秋田南税務署 ・インボイス制度 ・改正電子保存法  
県環境整備課 ・秋田県環境保全センターのインボイス発行



### 【産業廃棄物処理実務者研修会 基礎コース】

令和4年11月8日秋田テルサにて、産業廃棄物処理実務者研修会を開催しました。

- 1 開催日時 令和4年11月8日（火）
- 2 場 所 秋田テルサ
- 3 参加者 会員38名、非会員25名
- 4 講習内容・講師

「産業廃棄物処理の基礎」

（公社）全国産業資源循環連合会 実務研修会講師 石郷岡晋

「委託処理と委託契約」「産業廃棄物管理票・帳簿」

（一社）秋田県産業廃棄物協会 電子マニ公認インストラクター 加藤郁子



## 労働災害防止活動

令和4年度の協会の労働災害防止活動は次のとおりです。

令和4年5月に厚生労働省が公表した令和3年度の産業廃棄物処理業界における労働災害発生状況（確定値）では、休業4日以上の死傷者数が1,506人となり、前年を4人上回り、依然として当業界の労働災害死傷者数は他業界に比べて高い水準です。

このような状況を踏まえ、公益社団法人全国産業資源循環連合会では、令和2年度を初年度とする3年間の「産業廃棄物処理業における第2次労働災害防止計画」を策定し、当業界における労働災害の削減を最優先の課題として取り組みを進めております。

当協会においても、本計画の目標を達成するために、労働災害防止計画を策定し、全力で取り組んでいるところです。

### 【安全衛生活動への取り組み状況に関するアンケート調査】

実施時期:令和4年10月21日～11月18日 調査票発送数:184社

①	アンケート回答数	50
②	協会の安全衛生事業を認知している会員数	45
③	協会が実施する安全衛生研修会に参加している会員数	18
④	連合会が提供している支援ツールを認知している会員数	35
⑤	安全衛生パトロールを実施している会員数	46
⑥	ヒヤリ・ハット活動を実施している会員数	44
⑦	リスクアセスメントを実施している会員数	33
⑧	安全衛生規程を作成している会員数	24
⑨	安全衛生管理体制を構築している会員数	44

### 【会員へステッカー配布「転倒注意」「墜落・転落注意」 令和3年作成】



労働安全衛生法では事業場規模別に次のとおり安全衛生に係る管理組織の設置が規定されています。

労働者数(人)	管理組織
1～9	事業者 (安全衛生スタッフ) (選任・指揮)
10～49	事業者 → 安全衛生推進者
50～99	事業者 → 産業医 (選任) → 安全管理者 衛生管理者
100～	事業者 → 産業医 (選任) → 総括安全衛生管理者 (指揮) → 安全管理者 衛生管理者

## 親睦ゴルフ大会

令和4年9月13日 協会の親睦ゴルフ大会を開催しました。

気温30度越えの蒸し暑いコンディションの中、7組25人の精鋭プロが年齢順の組合せでスタートしました。

優勝争い、前半39の小笠原武男プロが逃げ切りかと思われましたが、そこは新ペリアの面白いところ、100越えの事務局の石郷岡がハンディ34.8をもらって、優勝を持ってしまいました。ごめんなさい。

それにしても蒸し暑い一日でした。

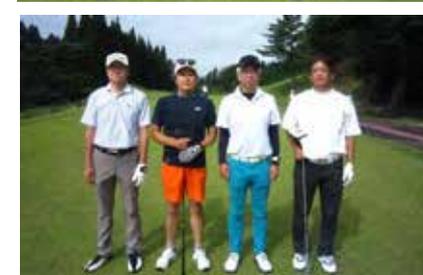
日照り続きのグリーンは固く、4パット続出、半分以上のプロが100をきれず皆さん苦勞したようでした。

次回頑張りましょう。

- |       |                     |
|-------|---------------------|
| 1 開催日 | 令和4年9月13日           |
| 2 会場  | 南秋田カントリークラブ         |
| 3 参加者 | 25名                 |
| 4 成績  |                     |
| 優勝    | 石郷岡 晋 (事務局)         |
| 準優勝   | 小野 寿喜 (株湯沢グリーンセンター) |
| 第3位   | 石黒 慎 (豊興産株)         |

(4位以下は省略)

- |        |                         |
|--------|-------------------------|
| ニアピン賞  | 古田 弘道 (株ナチュラルエナジー・ジャパン) |
|        | 石郷岡 晋 (事務局)             |
|        | 山岡緑三郎 (山岡工業株)           |
| ドラコン賞  | 山岡慎太郎 (山岡工業株)           |
|        | 古田 弘道 (株ナチュラルエナジー・ジャパン) |
| ベストグロ賞 | 小笠原武男 (株小笠原組)           |
| 平和賞    | 佐藤 智康 (佐藤化学工業株)         |
| 大波賞    | 宇佐美恭平 (南秋田環境保全)         |
| 会長賞    | 靱山 祐也 (男鹿清掃興業株)         |
| 支配人賞   | 久留嶋和人 (株浜田建設)           |



## SDGs 達成に向けた宣言

令和4年6月17日に秋田県産業廃棄物協会は「秋田県SDGsパートナー」として登録いたしました。



### SDGs 達成に向けた宣言書

一般社団法人秋田県産業廃棄物協会は、SDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた方針及び取組を次のとおり宣言します。

SDGs 達成に向けた取組方針等と目指す姿

秋田県の豊かな自然と環境を保全するため、廃棄物の適正処理やリサイクルを推進するとともに、クリーンアップ活動や環境学習会等を開催し環境に関する社会貢献活動を実施し、産業廃棄物の資源循環及び地域づくりや雇用創出を図ります。

3側面	SDGs 達成に向けた重点的な取り組み	2030年に向けた指標	重点的な取り組み及び指標の進捗状況	関連する主なSDGsゴール
<input checked="" type="checkbox"/> 経済 <input type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 環境	産業廃棄物の適正処理とリサイクル	産業廃棄物適正処理やリサイクルに関する研修会の開催・参加 (2021:1回→2030:3回)	会員研修会の開催回数と参加人数	9 12 13
<input checked="" type="checkbox"/> 経済 <input type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 環境	環境保全に関する社会貢献活動	クリーンアップ活動の参加 (2021:194名→2030:200名)  環境学習会の開催 (2021:1回→2030:1回)	クリーンアップ活動参加人数  環境学習会開催回数	7 14 15
<input checked="" type="checkbox"/> 経済 <input type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 環境	産業廃棄物の資源循環を推進することによる地域づくりや雇用創出	産業廃棄物の資源循環によるリサイクル率向上  産業廃棄物処理業のイメージアップによる会員企業の雇用創出	産業廃棄物リサイクル率  従業員数	6 9 11

## 協会ホームページについて

協会ホームページにより、協会の概要、会員名簿のほか、産業廃棄物に関する関係機関からのお知らせ、許可申請講習会に関する情報、クリーンアップや環境教育などの協会の社会貢献活動などを、会員のみならず一般の方にも迅速に情報発信しております。

2022年一年間のアクセス件数は、サイトアクセス数17,089件、ページアクセス数27,902件（前年12,344件と21,725件）であり、そのうち半数が関東圏からのアクセスとなっております。閲覧ページはトップページを除き、講習会（処理業許可等）、マニフェスト、会員名簿の順となっております。

これからも、行政機関からの通知文や廃棄物処理法の改正など、最新の情報を随時更新掲示してまいりますので、閲覧をよろしくお願いたします。

インターネットで

秋田県産業廃棄物協会

検索

一般社団法人  
秋田県産業廃棄物協会

お問い合わせはこちら  
018-863-7107  
〒010-0951 秋田県秋田市山王三丁目1番7号

トップページ  
協会の概要  
入会案内  
会員名簿  
産業廃棄物処理業「マニフェスト」  
講習会・研修会情報  
行事予定  
関係機関からのお知らせ  
報告  
青年部会活動  
リンク集  
プライバシーポリシー  
お問い合わせ  
会員専用ページ

産業の健全な発展  
生活環境の保全  
公衆衛生向上  
県民の健康で快適な生活の確保のために

アクセス解析 最終更新日時: 2023/01/04 21:00

概要  
今週 今月 今年 2022/01/01 ~ 2022/12/31

サイト訪問数 17,089 件 ページ閲覧数 27,902 件

### 会員の皆様へお願い

協会ホームページの会員名簿から、各会員企業のホームページへリンクできるようとなっております。リンク可能な会員は、協会事務局にご連絡ください。

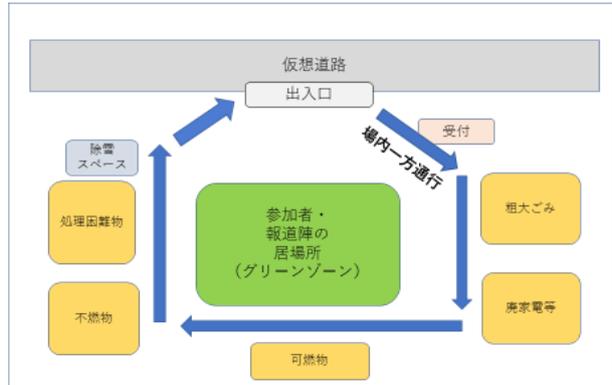
## 災害廃棄物仮置場設置実地訓練

秋田県主催の災害廃棄物仮置場設置実地訓練が、「災害廃棄物処理人材育成研修」として秋田市の旧空港跡地で実施され、当協会から中央支部会員が補助員としてサポート参加するとともに、各地区の災害廃棄物地区担当等が見学参加いたしました。

県生活環境部高橋正嘉参事兼環境氏備課長の挨拶の後、山岡緑三郎会長が「災害廃棄物はいつ発生してもおかしくない状況です。適正迅速に処理するため日ごろの備えが必要です」と挨拶し、約3時間にわたって仮置き場の設置や運営管理を研修いたしました。

- 1 日 時 令和4年10月13日(木)
- 2 場 所 秋田市 旧秋田空港跡地
- 3 参加者 市町村職員13名 県職員11名  
産業廃棄物協会30名
- 4 実地訓練スケジュール
  - 12:00 開会あいさつ
  - 12:10～ 仮置場の設置
  - 13:20～ 仮置場の運営管理
  - 14:40～ 全体の講評

仮置場レイアウト図



## 支部長あいさつ 2023年の抱負



県北支部長 山脇 精悦

新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、健やかに新春を迎えられ心からお慶び申し上げます。

昨年を振り返りますと争い事の多い年であったと思っております。2022年の世相を表す「漢字」に「戦」が選ばれたことを考えると、昨年の三月ロシアによるウクライナ侵略がまだ続いている事や北朝鮮によって繰り返されるミサイル発射、中国 韓国との領土問題など、戦争の恐怖や不安、日本の安全保障の厳しさを感じる思いでした。そして、今年で三年目を迎える新型コロナウイルスの対応も、「ウイズコロナ」という新しいステージで感染拡大防止と社会経済活動の両立を図りながら新しい日常を定着させ「アフターコロナ」に移行するのが2023年であってほしいものです。

そして昨年は、北京冬季オリンピックが開催され東京大会に続くコロナ禍での大会として様々な感染対策が実施、感染症の影響なく参加し日本として過去最多18個のメダルを獲得する活躍でした。

また、夏の甲子園では仙台育英高校が東北勢の悲願だった優勝を果たしました。優勝監督のインタビューで「青春ってすごく蜜なんで」というワンフレーズがすごく心に響いております。それと何といても11月に行われたカタールワールドカップは感動と勇気と希望を与えてくれました。7大会連続7度目の出場となった日本代表は、強敵ドイツ スペインに逆転勝ちグループリーグを一位で勝ち抜けて決勝トーナメント進出したが目標であるベスト8には、あと一步届かずベスト16で終わりました。それでも予想を越えた活躍に満足しております。改めてどのような時代でもスポーツの力は、感激 感動 感謝を貰えるものだと感じました。

さて、産業廃棄物協会として活動ですが各支部が行っております。不法投棄廃棄物撤去活動は昨年も新型コロナウイルスの影響を受けまして二年続けての中止となりました。もう一つの事業であります県北支部研修会には24名の参加をいただきました。研修内容は、「産廃の雑学」と言う内容で本部の石郷岡事務局長にご講演をいただき、

清掃法から廃棄物処理法の移り変わりや過去の裁判事例などを紹介しながらわかりやすく説明していただきました。

2023年の干支は、癸卯(みずのとう)であります。十干の最後にあたる癸は、生命の終わりを意味するとともに、次の新たな生命が成長し始める状態を意味します。卯は穏やかなうさぎの様子から安全、温和の意味があり、また、うさぎのように跳ね上がるという意味もあります。卯年は何かを開始するには縁起が良く好転するよい年になると言われます。このような年に産業廃棄物協会も設立30周年を迎えることは大変喜ばしいことだと思っております。最後になりますが、会員の皆様にとって希望に満ちた飛躍の年になることを願いまして新年のご挨拶といたします。



中央支部長 平野 久貴

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

新型コロナウイルス、ロシアによるウクライナ侵攻、そして数十年ぶりの水準となったインフレと、世界は歴史的な事象に翻弄されています。不確実性が高く不安定な状況は続くが、コロナ禍の中ではあるが社会は正常化に向かいつつあります。今、世界規模の問題は前述した通りさまざまございますが、地球規模の問題が昨今、急激に注目を集めております。1つ目の究極の問題は人口問題であります。2つ目は通貨問題であります。3つ目は環境問題であります。産業資源循環業界に

身を置く立場から、3つ目の環境問題を自分の考える風景を記述いたします。

世界は小さくなりました。一国が行う活動が、直接、間接に他国へ影響を与えている事実を、みんな知っております。環境問題には国境がないのであります。昨今は科学の進歩によって、地球環境のモニタリング技術が進み、地球を診断する技術が高まりました。結果、有史以来、人類は、人類を育ててきた地球を衰弱していく姿をリアルタイムで観察する能力を身に付けたのであります。そして、衰弱していく地球には、実は人類が大きな責任を負っていることが明らかであります。地球環境改善に対する動きは、それが一国のみで解決を図ることが不可能である問題であるがゆえに、国際協調の重要な命題であります。先進国が成長をするために、第三世界がしわ寄せを受けるようなことがあってはならないのであります。全ての国が等しく責務を分担することが重要なのであります。社会は一瞬の間だけに存在するものではなく長期間に渡って協働することで実現されるシステムなのです。

これらの考えから産業資源循環業界は、全ての産業の持続可能な成長のお手伝いをさせていただくためにも、更なる技術革新に力を注いでいかなければなりません。また、環境価値を「物価の基調」に影響を与えていく必要があるのです。環境価値の広がりには企業間の協働作業を持続的・安定的に達成する上で重要なポイントになると考えられるのであります。これらを踏まえ、産業資源循環業界として地域に何が必要か、何がこの地域にベストなのかを見極めなければなりません。秋田県は、急速に少子高齢化、人口減少が進んでおり、地域経済を取り巻く環境は大変厳しいですが、こうした中でも再生可能エネルギーなど新たな産業が生まれており追い風となっております。産業資源循環業界も雇用の創出や新たな産業システムを創出し、秋田県内に経済波及を起さなければなりません。これらを踏まえ、我が協会員の経験と意欲により生み出される創造性を結集し、地球環境、秋田県を持続可能な成長へと導くことを祈念いたしまして新年の挨拶と致します。



県南支部長 上田 卓巳

皆様におかれましてはお健やか新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。2023年の年頭にあたり謹んでご挨拶申し上げます。

新型コロナウイルス感染症が流行し始めてから3年以上が経過し、いまだに収束しない日々が続いております。また、ご承知の通り、ロシアによるウクライナ侵攻などの様々な影響により原材料価格の急騰、燃料費の高騰による車両燃料費、焼却燃料費の高騰など企業の体力を奪っているのが現実です。with コロナの下で我々を取り巻く環境は益々変化しております。難問が山積みしてはおりますが、まずはこうして無事に新しい年を迎えることができたことをうれしく思い、感謝の気持ちを大切にしていきたいものであります。

さて、2023年は癸卯（みずのと・う）です。卯は穏やかで温厚な性質であることから「家内安全」また、その跳躍する姿から「飛躍」「向上」を象徴するものとして親しまれ、景気が上向きに跳ねる・回復すると言われ縁起の良い年として知られているようです。他にも「植物の成長」という意味もあり、新しいことに挑戦するのに最適な年と言われています。2023年が心豊かな年になることを切に願います。

私たち産業廃棄物処理業界においても日々変化する「新たな日常」から「さらなる対応」が求められることも多々あるかと思えます。引き続き、感染防止に留意し、迅速かつ適正に対応するよう事業活動を進めていきましょう。

結びとなりますが一日でもはやく平穏な日々が続くことを願い、そして皆様方にとってより心が明るく希望にあふれる一年になることを心より祈念いたしましてわたくしからの年頭のあいさつとさせていただきます。

## 第20回 あきたエコ&リサイクルフェスティバル

秋田の豊かな自然や省エネルギー・再生可能エネルギー・3Rなどに関する情報発信を通じ、環境を大切に作る気持ちを育て、大人も子どもも一緒に楽しみながら「環境」について学習できる場を提供することを目的として、県民、民間団体、特定非営利活動法人等と連携し、開催している「あきたエコ&リサイクルフェスティバル」に参画しました。

### 【概要】

- 1 開催日時 令和4年10月8日（土）、9日（日）
- 2 開催場所 秋田拠点センターアルヴェ 1階きらめき広場
- 3 主催 あきたエコ&リサイクルフェスティバル実行委員会  
 秋田県、秋田市、NPO法人環境あきた県民フォーラム、（一財）秋田鉱業会、  
 （一社）秋田県産業廃棄物協会、秋田大学、秋田県立大学、国際教養大学
- 4 来場者 約3,500人
- 5 協賛企業・団体数 32
- 6 出展企業・団体数 32
- 7 開会テーマ 「見て、聞いて、触れて、『新しいエコスタイル』の魅力をみんなで楽しく学べる場の提供」\*キャッチコピー『みんなで今こそ未来のために!』
- 8 主なステージイベント
  - ・1日目 環境大賞表彰式、きり亭たん方ライブ、大学生ステージ、エコ活トーク等
  - ・2日目 超神ネイガーショー、ブラボー中谷エコマジックショー等



### 【産廃協会ブース出展】

第20回の「あきたエコ&リサイクルフェスティバル」が令和4年10月8日（土）、9日（日）の2日間開催され、秋田県産業廃棄物協会も青年部が主体となり出展しました。

秋田駅前アゴラ広場等で毎年開催されておりましたが、一昨年、昨年はコロナの影響で中止となり、時期を例年より遅らせ、会場は屋内の秋田拠点センターアルヴェ（1階きらめき広場）に移して3年ぶりの開催となりました。

当協会のブースでは「廃棄物の不法投棄防止活動（クリーンアップ）」や賛助会員のブラウブリッツ秋田様と共同で開催している「環境学習会・エコサッカー教室」のパネル展示で協会の取り組みを紹介した他、平成25年から継続して実施している「エアロバイク型発電機」を使用した大人も子どもも楽しむことのできる「人力発電体験ブース」を出展しました。



8日午前、秋田朝日放送「サタナビっ!」から生取材を受けました📺

## 協会だより【県協会関係】

今年度は、「自転車こいで発電体験！家族みんなで運動をしよう！」をテーマに、エアロバイクを30秒間こいで出たワット数に応じ景品を進呈。この度の景品の半数は、本フェスティバルの趣旨に賛同いただいた会員企業様から特別にご提供いただきました。

### 【令和4年度エコフェス景品】

- ・（正会員）秋田エコプラッシュ株式会社様ご提供  
「海洋プラスチックごみから作った／ハーブポット」120個
- ・（賛助会員）コベルコ建機日本株式会社様ご提供  
「トミカ130／超大型ビル解体専用機SK3500D」70個  
「オリジナルチョコQ」12個  
「オリジナル絆創膏」40枚
- ・参加賞 産廃協会名入り「海洋プラスチックごみから作った／ボールペン」300本



### 【ブースの様子】



コロナ感染対策を徹底しての実施でしたが、2日間で約400人という多数の家族連れや学生など幅広い年齢の方が体験し、電気の大切さや自然の大切さを学んでいただくことができました。多くの皆様に資源の大切さを伝えることができたほか、子供たちの嬉しそうな笑顔を見ることができ有意義な時間となりました。

今回で8回目となる産廃協会人力発電ブースですが、主催する県が行った来場者アンケートの「一番印象に残ったイベント・展示」で高評価をいただきました。

秋田県産業廃棄物協会は、環境保全に貢献する団体として、今後とも環境教育活動に積極的に取り組んでまいります。

## 青年部会長あいさつ 2023年の抱負



青年部会長 石黒 慎

謹んで新春をお祝い申し上げます。

親会各会員の皆様をはじめ、青年部会員の皆様からは、青年部活動に対し、日頃から多大なご理解とご協力をいただき、誠に有難くお礼申し上げます。

新型コロナウイルス蔓延が始まり3回目の冬を迎え、まだマスクを手放すことはできませんが、ZOOM会議から対面での会議になる等少しずつ以前の日常生活に戻りつつある事を実感しております。2022年、円安による資材の高騰など厳しい社会情勢となっておりますが、サッカーでは日本代表がワールドカップでドイツ、スペインの強豪国に大金星をあげ日本中を熱狂させ勇気と希望をもたらしてくれました。サッカーを通じ当協会賛助会員のブラウブリッツ秋田様とも関連の深い一年になったと思います。青年部会では3月にホーム開幕戦の日程が早まり、一面膝下まで雪が残るソユースタジアムの試合環境を整えるため排雪ボランティア活動を行いました。J1昇格に向けチーム38（産廃）一丸となり、16社20台の車両で見事に排雪し終える事ができました。緊急の要請に柔軟に対応して頂いた青年部の皆様ほんとうにありがとうございました。また、タッグを組み通算7回目となる環境学習会・エコサッカー教室はあきた地球環境会議様を特別講師に迎えSDGsをテーマに開催しました。ピッチ上に世界の大陸を見立ててのゲームは、当青年部会員も含め勉強になり子供たちに考え体験しながらの楽しい学びが生まれたと思います。来年も趣向を凝らし、子供たちへの環境教育の推進のために邁進してまいります。

2023年は秋田県産業廃棄物協会設立30年となる節目の年になり、その中で青年部会としては発足から14年となります。これからの未来に向け今まで諸先輩方が培ってきた業界の歴史の継承と新時代の変化に対応し発展していくためにも、青年部会の魅力を発信し実りある組織づくりをしていきたいと考えております。青年部会は親会という空へ飛び立つための大事な助走の場となります。よりよい助走をするためにも、コミュニケーションづくりや情報共有はもちろん参加しやすく青年部会員や各企業にメリットになり新しい気づきや発見が生まれる事業づくりを進めていきます。そのためにも青年部会としての今後の課題もあります。今秋岐阜県高山市で開催されたカンファレンスに参加し、各都道府県の青年部長と会員拡大をテーマに熱い意見交換をしてきました。グループになった各県、試行錯誤しながら新規会員の獲得に苦勞をしております。循環型社会の構築に貢献していく目的のために、業界発展へ寄与する人材の確保・育成を行っていかねばいけません。そのためにも毎年のお願いとはなりますが、各会員企業様からの青年部会への入会を厚くお願い致します。

会員皆様のご健康とご活躍を祈念し、新年のご挨拶といたします。

青年部会だより

■ 秋田県産業廃棄物協会青年部会 第11回通常総会

開催日 令和4年6月3日（金）

場 所 ホテルメトロポリタン秋田

出 席 53名（委任状出席26名含む）

議 事

第1号議案 令和3年度事業報告並びに決算承認について  
令和3年度監査報告

第2号議案 令和4年度事業計画(案)並びに事業予算(案)承認について

第3号議案 任期満了に伴う役員改選について

部 会 長（重任）	石黒慎	豊興産
副部会長（新任）	小林祐嗣	朝日建設
副部会長（重任）	佐藤友和	三衛クリーンサービス
運営委員（重任）	大塚徳幸	能代清掃センター
運営委員（重任）	相原光博	浜田建設
運営委員（重任）	呉宮正浩	リーテックス
運営委員（重任）	宇佐美恭平	秋田環境保全
運営委員（重任）	木村勝幸	木村土木
運営委員（重任）	伊藤和輝	ヨコウン
運営監事（重任）	鈴木一敬	花岡土建
運営監事（重任）	加茂谷博文	ミライト
顧 問（重任）	山岡慎太郎	山岡工業
相 談 役（重任）	高島慶人	



■ 秋田県産業廃棄物協会青年部会 令和4年度運営委員会

【 第1回運営委員会 】

開催日 令和4年5月10日（火）

場 所 東カンビル会議室

議 題 (1) 今年度の活動について

- ・ 令和4年度通常総会及び次期役員体制について
- ・ 北海道東北ブロック通常総会（秋田開催）について
- ・ 第20回あきたエコ&リサイクルフェスティバルについて

【第2回運営委員会】

- 開催日 令和4年7月19日（火）  
 場 所 東カンビル会議室  
 議 題 (1) 今年度の活動について  
 ・令和4年度環境教育事業について  
 ・第20回あきたエコ&リサイクルフェスティバルについて  
 ・主な行事予定

【第3回運営委員会】

- 開催日 令和4年11月2日（水）  
 場 所 北秋くらぶ（大館市）  
 議 題 (1) 今年度の事業について  
 ・青年部会員研修会  
 (2) 次年度以降の事業等について  
 ・北海道・東北ブロック令和4年度新規事業について  
 ・「れん楽網メール開封率の調査結果」について

【交流会兼県北支部会員拡大会議の開催】

- 開催日 令和4年11月2日（水）  
 場 所 北秋くらぶ（大館市）  
 参加者 15名

■ 秋田県産業廃棄物協会青年部会 研修会

令和3年度の青年部会員研修会を令和4年3月24日、「2030年の秋田を考える～未来に繋ぐための環境づくり～」をテーマにパネルディスカッション形式で開催しました。

- 開催日 令和4年3月24日（木）  
 場 所 秋田キャッスルホテル4F  
 参加者 25名

研修会テーマ「2030年の秋田を考える ～未来に繋ぐための環境づくり～」

コーディネーター：青年部会相談役 高島慶人

パネリスト：公立大学法人秋田県立大学生物資源科学部生物環境科学科

陸生生物圏研究グループ 准教授 木口倫

一般社団法人あきた地球環境会議 事務局長 福岡真理子

秋田県生活環境部環境整備課 廃棄物対策班 主幹(兼)班長 田村高志

秋田県生活環境部環境整備課 調整・循環型推進班 副班長 成田修司

一般社団法人秋田県産業廃棄物協会 副会長 木村勝幸



## 協会だより【青年部会関係】

### ■ 秋田県産業廃棄物協会青年部会 ゴルフ交流会

開催日 令和4年11月10日(木)  
場 所 秋田カントリークラブ  
参加者 10名  
成 績 優勝 石黒 学  
準優勝 石黒 慎  
第3位 呉宮 正浩

#### 【表彰式兼中央支部会員拡大会議の開催】

開催日 令和4年11月10日(木)  
場 所 大昌園(秋田市)  
参加者 16名



### ■ 全国産業資源循環連合会青年部協議会北海道・東北ブロック第21回通常総会

開催日 令和4年6月1日(水)  
場 所 秋田キャッスルホテル  
出 席 192人(委任状出席129名含む) 秋田県青年部22名出席  
議 事  
議案第1号 令和3年度事業報告及び収支決算報告に関する件  
令和3年度監査報告  
議案第2号 令和4年度事業計画(案)及び収支予算(案)に関する件  
議案第3号 任期満了に伴う役員改選に関する件  
議案第4号 その他

### オープニングセレモニー

全国産業資源循環連合会青年部協議会北海道・東北ブロック第21回総会を令和4年6月1日(水)に秋田キャッスルホテルにて対面形式で執り行いました。今般、コロナウイルス感染症の予防対策として事前に抗原検査を実施し、マスク着用や手指消毒等徹底を図り開催しました。

当日は秋田県青年部会 加茂谷博文氏の司会で始まり、次に時田真一ブロック長挨拶の後、ご来賓の方々を代表し秋田県産業廃棄物協会山岡緑三郎会長、全国産業資源循環連合会青年部協議会大前慶幸会長よりご祝辞を頂戴しました。また、全国産業資源循環連合会青年部協議会光友裕昭統括幹事にご臨席を賜りました。



### 総 会

引き続き開催された総会では、秋田県青年部会 高島慶人氏が議長に選任され、第1号議案事業報告、第2号議案事業計画(案)を決議し、第3号議案の任期満了に伴う役員改選の件で

## 協会だより【青年部会関係】

は、当青年部会より石黒慎氏 佐藤友和氏が幹事に、宇佐美恭平氏が監事に選任され、全会一致で決議しました。また、秋田県メンバーのスムーズな進行・協力のもと、総会を滞りなく閉会することができました。



### 懇親会

懇親会では、秋田県青年部会 宇佐美恭平氏の司会、青森県青年部会の加賀谷栄徳新ブロック長より就任挨拶を頂戴しました。その後、秋田県産業廃棄物協会石郷岡晋事務局長に乾杯の音頭を取っていただきました。

会場では、3年ぶりの再会を喜ぶ一幕も。各道県青年部会員相互の親睦が深められ、情報交換が行われました。



中締めする山岡氏

アトラクションの「男鹿のなまはげ太鼓」による勇壮な祝奏の披露に、会場は一気に盛り上がりを見せ、北海道・東北ブロック総会 in 秋田は盛会に終えることができました。



なまはげ郷神楽

### ■ 全国産業資源循環連合会青年部協議会北海道・東北ブロック 令和4年度幹事会

#### 【第1回幹事会】

開催日 令和4年4月15日（金）  
場 所 オンライン会議システム（ZOOM）  
出席者 2名、事務局

#### 【第2回幹事会】

開催日 令和4年6月1日（水）  
場 所 秋田キャッスルホテル  
出席者 2名

#### 【第3回幹事会】

開催日 令和4年8月25日（木）  
場 所 アートホテル青森 ハイブリット形式（集合型+Web）  
出席者 3名、事務局

#### 【第4回幹事会】

開催日 令和4年11月22日（火）  
場 所 オンラインミーティングツールアプリ（Teams）  
出席者 2名

### ■ 全国産業資源循環連合会青年部協議会第23回通常総会

開催日 令和4年6月16日（木）  
場 所 AP日本橋 ハイブリット形式（集合型+Web）  
出席者 全国産業資源循環連合会青年部協議会 副会長 山岡慎太郎  
議 事  
第1号議案 令和3年度事業報告承認の件  
第2号議案 令和3年度収支決算報告承認の件  
令和3年度監査報告  
第3号議案 令和4年度事業計画（案）承認の件  
第4号議案 令和4年度収支予算（案）承認の件

### ■ 全国産業資源循環連合会青年部協議会第12回カンファレンス in 岐阜

開催日 令和4年11月14日（月）  
場 所 岐阜県高山市（高山グリーンホテル）  
出席者 2名  
内 容 グループディスカッション  
テーマ 「会員拡大～5年後の未来のために今から考え次世代に繋げる～」  
（第1部）「過去～現在まで会員獲得の為にやってきたこと その成果」  
（第2部）「現状に満足せず若い世代を獲得し次世代へ繋げる」



## 第7回環境学習会 エコサッカー教室

青年部会では、次世代を担う子どもたちに、ごみの分別やリサイクルについて簡単かつ楽しく学んでもらうことで、限りある資源の大切さを身近に感じてもらえるよう秋田県内の小学生を対象とした環境教育事業を毎年実施しています。

今年度は協会賛助会員のブラウブリッツ秋田様と共に、通算7回目となる環境学習会・エコサッカー教室を開催しました。

当日は晴天に恵まれ、約50名の子どもたちが参加しました。今般、特別講師としてあきた地球環境会議の福岡真理子先生をお招きし、「親子でSDGsを体験して学ぼう」を開催。環境クイズや「グローバルキッズスタディ」ゲームを実施し、地球の人口が50人だったらそれぞれの大陸の人口は何人になるのか？世界のサッカー人口が50人だったら大陸の人口は何人になるのか？等をピッチ上に大陸に見立てたエリアを設置して体感、ゲーム通じて楽しくSDGsを学びました。

ゲームの後は大陸と学年ごとにチームに分かれサッカーを実施。ゴールが決まるとチーム皆で喜んでいました。

当協会は、各関係機関と共に環境について学ぶ機会を創出し、SDGsの達成に向けて活動を続けて参ります。

【ソユースタジアム／秋田市八橋運動公園陸上競技場】

- ・実施月日 令和4年9月18日（日）
- ・参加児童 46人



ブラウブリッツ秋田 岩瀬社長挨拶



福岡講師



集合写真



スタジアムの大型ビジョンを見ながらSDGsを学び、その後ピッチに移動し楽しく学習しました。

ブラウブリッツ秋田ホームスタジアム排雪ボランティア活動

当協会青年部会中央支部は、昨年3月、サッカーJ2・ブラウブリッツ秋田のホーム開幕戦を前に試合環境を整えようと、秋田市のソユースタジアムで排雪ボランティア活動を実施しました。

サッカーW杯の関係で、例年より早いホーム開幕戦を迎えることとなったクラブからの緊急の支援の要請に、知識と経験そして強い結束力で柔軟に対応し、業務を遂行することができました。

【排雪ボランティア支援概要】

- 実施日時 令和4年3月2日(水) 8時30分～16時00分
- 実施箇所 ソユースタジアム(秋田市八橋陸上競技場)
- 車両協力 20台(ロータリー1台、ローダー1台、ダンプ・コンテナ車18台)
- 参加企業 青年部会中央支部16社/23名  
 豊興産(株) (有)高島興業 ユナイテッド計画(株) (株)田村建設 (株)ミライト 山岡工業(株)  
 (株)リーテックス (株)清水組 男鹿清掃興業(株) (有)池孝建設 (有)秋田環境保全  
 (株)石黒建設工業 大洋ビル管理(株) 高橋産業(有) (株)浜田建設 (株)加賀屋組



令和4年3月3日

一般社団法人秋田県産業廃棄物協会  
 会員企業の皆様

株式会社ブラウブリッツ秋田  
 代表取締役社長 岩瀬浩介

**排雪運搬に関する御礼**

拝啓 時下、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。早業は弊クラブに対して、格別のご配慮を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、今シーズンの豪雪に伴いクラブといたしましては3/13日のホームゲーム開幕までのスタジアムの雪解けが困難な状況と判断し、2/28日ファン・サポーターによる一斉除雪を行いました。それに伴い、陸上トラック上の膨大な排雪作業が必要となり、当クラブではどうすることもできない状況ではございましたが、石黒青年部 部会長をはじめ、会員企業の皆様にも多大なるご協力をいただき、昨日18台のダンプでの排雪作業を行っていただきました。

おかげさまで、スタジアム内のおおよその雪が排雪され、無事ホームゲーム開幕を迎えられる日途が立った次第です。ご協力いただきました会員企業の皆様、改めて心から御礼を申し上げます。

ご協力いただきました皆様の期待と想いを胸に、多くの観衆に、勇気・希望・感動をお届けされるよう、精進して参りますので引き続き応援よろしくお願い申し上げます。

敬具

排雪前



排雪後



作業終了後の集合写真



3月3日(木) 秋田魁新報社掲載

**J2秋田ホームのソユースタジアム  
 産廃業者も除雪支援**

県産業廃棄物協会青年部会が主催した。ソユースタジアムでは昨16日、秋田県産廃業者もボランティアとして参加し、スタジアム内を巡回して、トラックで運んだ除雪機、バックホウなどを駆使し、サポーター作業を行った。1日に開かれた「ブラウブリッツ秋田」の開幕戦を前に、スタジアム内を巡回して、トラックで運んだ除雪機、バックホウなどを駆使し、サポーター作業を行った。1日に開かれた「ブラウブリッツ秋田」の開幕戦を前に、スタジアム内を巡回して、トラックで運んだ除雪機、バックホウなどを駆使し、サポーター作業を行った。

石黒部会長(但し「クラブのためだけに協力したい」と無かった。試合直前まで「頑張ってほしい」と願った。1日秋田の開幕戦は「一握り力尽くした多くの人の助けを借りて」と語った。

（富田広樹）

## 青年部会からのお知らせ

### 新規入部会員の紹介

氏名	企業名	役職
目時 力	(株) 現代	
久留嶋 和人	(株) 浜田建設	営業課長
畠山 和晃	エス・ユー開発 (株)	
柏谷 良仁	エス・ユー開発 (株)	
仙北 直樹	(株) 大曲油脂	代表取締役
三瓶 達雄	コベルコ建機日本 (株)	秋田営業所長
吉田 敏広	(株) 鈴兼工務店	代表取締役
山脇 敬博	(株) タイセイ	課長補佐

### \* 青年部会員を募集しております \*

私達青年部会は、一般社団法人秋田県産業廃棄物協会に加入する会員企業に所属する若い世代の部会員で構成されています。部会員相互の親睦を図り、産業廃棄物の適正処理等に関する知識、技術と教養を高めて次代を担う人材を育成し、協会の発展に寄与することを目的とし、平成 21 年 7 月に設立いたしました。

#### ◆主な活動内容

- 会員の知識を深めるために青年部会独自の研修会を開催
- 一般社団法人秋田県産業廃棄物協会の親会が行うイベント等での適正処理の普及啓発活動
- ゴルフコンペや交流会等、会員同士の親睦を深めるための交流イベントの実施
- 次世代を担う子どもたちを対象とした環境教育活動の実施
- 全国の協会青年部会との情報交換及び交流を図ることを目的とした青年部協議会活動への参加

◆対 象 協会に所属する企業の概ね 50 才以下の男女

◆年会費 1 社につき 20,000 円

◆会員数 56 社 / 69 名 (令和 4 年 12 月末現在)

\* ご入会については、お気軽に協会事務局までお問い合わせください。

☎ 0 1 8 - 8 6 3 - 7 1 0 7

## 協会への入会のおすすめ

— 循環型社会の構築に資するため 産業廃棄物の適正な処理を目指して —

当協会は、産業廃棄物の適正な処理及び再生利用等を推進することにより、産業の健全な発展、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図ることにより、県民の健康で快適な生活の確保に寄与することを目的とし、秋田県から認可を受けた一般社団法人です。

会員は、収集運搬や処分業の許可を受けている事業者、排出事業者、再生利用者、協会の目的に賛同する賛助会員で構成されています。

産業廃棄物処理業界が社会の期待に的確に応えていくため、産業廃棄物処理業者、排出事業者、再生利用者等が相互に連携を深め組織として機能することが重要であります。

つきましては、御社におかれましても当協会にぜひご参加いただき、協会組織としてのスケールメリットを生かした事業活動や信用力を享受されまして、大いに活躍されますよう入会のご案内を申し上げます。

### ◎ 会員の種類と入会資格

- 正会員 ア 産業廃棄物処理業者で県内に事務所又は事業所を有する個人又は法人  
イ 産業廃棄物を排出する事業者又は再生利用を行う事業者  
ウ 産業廃棄物の適正な処理の推進に貢献している個人、法人又は団体  
賛助会員 上記以外の者で、協会の目的に賛同する個人又は団体

### ◎ 入会金及び会費

【入会金】			10,000円
【年会費】	正会員	収集運搬業	62,000円
		中間処理業	82,000円
		最終処分業	106,000円
		排出事業者等	60,000円
	賛助会員		60,000円

### ◎ 入会方法

入会を希望される場合は、加入申込書、産業廃棄物処理業許可証（写し）等を提出していただくことになっておりますので、協会事務局までご連絡下さい。

### ◎ 入会のメリット

- ★ 廃棄物処理法の改正など産業廃棄物に関する最新情報の取得と提供
- ★ 行政機関が主催する協議会への参画等による行政情報の取得と提供
- ★ 会員研修会、実務者研修会、優良事業所視察研修等への参加
- ★ クリーンアップ活動、環境教育・環境イベントなど社会貢献活動への参加
- ★ 全国産業廃棄物連合会講師を務める職員等による産業廃棄物に関する相談、助言
- ★ 排出事業者等からの産業廃棄物処理業者の紹介依頼に対して会員を紹介
- ★ 会員間の親睦、交流等による情報交換



### 一般社団法人 秋田県産業廃棄物協会

事務局 〒010-0951 秋田市山王三丁目1番7号 東カンビル3F  
TEL 018-863-7107 FAX 018-863-6977  
ホームページ <http://www.akita-sanpai.or.jp>  
E-mail [toiawase@akita-sanpai.or.jp](mailto:toiawase@akita-sanpai.or.jp)

## 新規入会会員と会員数について

令和4年度に新たに当協会に入会された会員は3社、令和2年度末で退会された会員はありませんでした。

### 【令和4年度入会会員】

会員区分	会社名	役職・氏名	所在地（電話）
正会員 中間処理	植村産業 有限会社	代表取締役 植村順子	〒010-1421 秋田市仁井田本町四丁目6番31号 TEL 018-839-1042 FAX 018-807-4227
正会員 収集運搬	株式会社 大曲油脂	代表取締役 仙北直樹	〒014-0001 大仙市花館字大戸下川原3-18 TEL 0187-63-4020 FAX 0187-73-8017
正会員 中間処理	秋田マテリアル 株式会社	代表取締役 佐藤佑介	〒018-0402 にかほ市平沢深谷地16-8 TEL 0184-74-5277 FAX 0184-74-5278

### 【会員数（令和4年12月末現在）】

会員の区分		令和3年度会員	退会	入会	令和4年度会員 (令和4年12月末)
正 会 員	収集運搬	99	0	1	100
	中間処理	74	0	2	76
	最終処分	8	0	0	8
賛助会員		5	0	0	5
合 計		186	0	3	189

### 会員の皆様へお願い

代表者・許可範囲・許可品目・住所・電話番号等に変更がありました場合は、速やかに協会事務局へご連絡をお願いします。

連絡を受け次第、協会ホームページ等の会員名簿を変更させていただいております。

## 産業廃棄物管理票(マニフェスト)の購入について

### マニフェストの種類

当協会では取り扱うマニフェストは次の3種類です。

- 【1】 産業廃棄物管理票【直行用】(7枚複写) 発行元: 公益社団法人全国産業資源循環連合会  
…産業廃棄物が直接処分業者に運搬される場合。
- 【2】 産業廃棄物管理票【積替用】(8枚複写) 発行元: 公益社団法人全国産業資源循環連合会  
…産業廃棄物が処分業者に引き渡されるまでに積替(区間委託)が行われる場合。
- 【3】 建設系廃棄物マニフェスト (7枚複写) 発行元: 建設六団体副産物対策協議会  
…建設工事等で排出される廃棄物に対応。

### マニフェストの価格

令和4年8月1日より、マニフェストの頒布価格が改定されました。種類によって価格が異なりますので、詳しくは購入申込書をご確認ください。

### マニフェストの購入方法

#### ■協会窓口購入の場合

当協会窓口にて現金払いによりお買い求めいただけます。

「マニフェスト購入申込書」に予め記入し、持参していただくと引き渡しスムーズです。

#### ■発送を希望する場合

マニフェスト代金は先払いです。

マニフェスト代金の合計額を下記の口座にお振込み下さい。

お振込みが済みしだい、「マニフェスト購入申込書」に必要事項をご記入のうえ、払込票兼受領証(写し)を購入申込書の所定の位置に貼付し、(他銀行よりお振込みの場合は、送金手続きが確認できるページを印刷し)、午後4時までにファックスにて当協会事務局あて送信下さい。FAX:018-863-6977

入金確認後、宅配便にて発送(送料は着払い)致します。

#### 《 代金振込口座について 》

##### ①郵便局の払込取扱票(青色)の場合

[口座記号番号] 02540-3-9675 (右詰)

[加入者名] 一般社団法人秋田県産業廃棄物協会

##### ②他銀行からの振込みの場合(ネットバンキングを含む)

[銀行名] ゆうちょ銀行 二五九店 当座 0009675

[カナ氏名] シャ) アキタケンサンギョウハイキブツキョウカイ

※振込手数料は購入者負担でお願いします。

《 2022年 8月1日より変更 》

一般社団法人秋田県産業廃棄物協会 行

FAX 018 - 863 - 6977

(TEL 018 - 863 - 7107)

産業廃棄物管理票（マニフェスト）購入申込書

申込日 年 月 日

住 所	〒 -	
会 社 名		
責 任 者 名		
連 絡 先	TEL	FAX

管理票の種類		販売単位	価格(税込)	数量	計
産業廃棄物管理票 [直行用] 7枚綴 (公社) 全国産業資源循環連合会	単 票	1セット(100部)	3,000円	セット	円
	連続票	1ケース(500部)	15,000円	ケース	円
産業廃棄物管理票 [積替用] 8枚綴 (公社) 全国産業資源循環連合会	単 票	1セット(100部)	3,000円	セット	円
	連続票	1ケース(500部)	15,000円	ケース	円
建設系廃棄物マニフェスト 7枚綴 建設六団体副産物対策協議会	単 票	1セット(100部)	2,700円	セット	円
	連続票	1ケース(500部)	13,500円	ケース	円
合 計					円

※直行用は直接処理施設に搬入する場合、積替用は積替保管又は区間委託をする場合  
 ※建設系廃棄物マニフェストは建設工事等で排出される廃棄物に対応  
 ※単票は手書きする場合、連続票はドット式プリンタでの印刷に適しています

【購入方法】ご希望の購入方法に✓チェックを付けて下さい。

宅配（送料着払い）

宅配希望の場合は**前金制**となります。  
**管理票（マニフェスト）代金の合計額**を下記の口座にお振込みのうえ、  
**払込書の写しをこの申込書に貼付け、FAXでお申込みください。**  
 注) 振込手数料は、購入者負担でお願いします。  
 注) 管理票代金は消費税込み（税率10%）の金額です。

\* 郵便振込の場合 払込取扱票（青色）にてお振込みください。  
 口座記号番号：02540-3-9675  
 加入者名：一般社団法人秋田県産業廃棄物協会

\* 銀行振込の場合  
 銀行名：ゆうちょ銀行 金融機関コード：9900  
 店番：259 店名(カナ)：二五九店(ニコ`キュウ店)  
 預金種目：当座 口座番号：0009675  
 カナ氏名：シャダンハウジン アキタケンサンギョウハイキブツキョ

≪ 払込書の写し添付欄 ≫

協会窓口で現金購入（ 月 日 時頃）

# 安全で健康な職場づくりのために！



## 産業廃棄物処理業における 第2次労働災害防止計画がスタートします！

各都道府県協会と連合会が一丸となって産業廃棄物業界の安全衛生向上をめざします。

### 計画の概要

- 期間 **令和2年度～令和4年度（3年間）**
- 目標 **3年間で平成24年度～26年度の平均に対して、20%減**



【令和4年】

死傷者数

**996人**  
以下に！

#### ●重点項目

#### 企業における安全衛生規程の作成を推進

連合会では事業者が安全衛生規程を作成するための支援ツールを用意しています。連合会ホームページからご利用いただけます。

- 産業廃棄物処理業におけるモデル安全衛生規程及び解説



- 安全衛生規程作成支援ツール



### 安全衛生活動に参加しよう！

各都道府県協会では、各事業主の安全衛生活動をサポートする事業を実施しています。積極的に参加しましょう！

- リスクアセスメント導入の研修会
- 安全パトロール
- 安全大会 など



労働者にとっても、企業にとっても、求職者にとっても、  
魅力のある労働環境を目指そう

公益社団法人 全国産業資源循環連合会 安全衛生委員会

## 安全衛生管理体制をチェックしてみましょう！

労働安全衛生法令で定められた次の事項の対応はできていますか？！  
 そうとは知らずに **法違反していませんか？**

事業規模別に次のとおり安全衛生の担当者（安全衛生スタッフ、安全衛生推進者、産業医、安全管理者（衛生管理者）、総括安全衛生管理者）を選任\*していますか。

労働者数（人）	管理組織
1～9	事業者（安全衛生スタッフ）
10～49	事業者 $\xrightarrow{\text{(選任・指揮)}}$ 安全衛生推進者
50～99	事業者 $\xrightarrow{\text{(選任)}}$ 産業医 産業医 $\rightarrow$ 安全管理者 産業医 $\rightarrow$ 衛生管理者
100～	事業者 $\xrightarrow{\text{(選任)}}$ 産業医 産業医 $\rightarrow$ 総括安全衛生管理者 $\xrightarrow{\text{(指揮)}}$ 安全管理者 産業医 $\rightarrow$ 総括安全衛生管理者 $\rightarrow$ 衛生管理者

※事業場規模別に管理組織の設置が必要です。

常時 50 人以上の労働者を使用する事業場においては、安全衛生委員会、安全協議会等の会議を設け活動を展開していますか。

安全衛生法施行令第 6 条に定める作業（溶接、プレス機械、ボイラー、はい付け・はいくずし等）には作業主任者を選任していますか。

法的資格が必要な作業には、有資格者（車両系建設機械、玉掛け、高所作業車、クレーン、溶接、フォークリフト等）を配置していますか。

入社時や配置転換時に、安全衛生教育を実施していますか。

危険又は有害な業務に労働者をつかせるときは、安全又は衛生のための特別教育を実施し、記録を 3 年間保存していますか。

雇入れ時、及びその後定期的（年 1 回）に健康診断を行っていますか。

連合会の安全衛生のページは インターネットで

全産連 安全衛生

検索

お問い合わせは

労働災害防止計画推進標語

**ヒヤリで済んだあの教訓 心に刻んで安全作業**

公益社団法人 全国産業資源循環連合会

〒106-0032 東京都港区六本木 3-1-17 第2ABビル4F

Tel : 03-3224-0811(代) FAX : 03-3224-0820 URL : <https://www.zensanpairen.or.jp/>



# STOP! 転倒災害

## ! 3つの転倒予防

オットット

転倒による労働災害は最も多く、**全体の約25%**

転倒によるケガの**約6割が休業1か月以上**のケガです!!

### ① 作業場所の整理整頓



### ② 作業場所の清掃



### ③ 毎日の運動



▶ 転倒災害は、**大きく3種類**に分けられます。  
皆さまの職場にも似たような危険はありませんか？



厚生労働省では「STOP! 転倒災害プロジェクト」を推進しています。  
具体的な対策はこちらをチェック!



STOP! 転倒

検索



秋田犬の私が、  
手前の食品を取る行為を  
「ワンタッチ」と、言います。

犬だけにね

食あまた  
の食あまた  
No.1 作戦

いえ、それは「てまえどり」です。

※「てまえどり」とは、購入してすぐ食べる場合に、商品棚の手前にある商品等、販売期限の迫った商品を積極的に選ぶ購買行動のこと。

\\すぐ食べるなら/  
「てまえどり」で  
食品ロス ↓ 減



\\捨てられた食品を処分するための/  
税金支出 ↓ 減  
CO<sub>2</sub> 環境負荷 ↓ 減

廃棄物の処理に全国で約2.1兆円/年を投入。  
廃棄物は焼却処分されることでCO<sub>2</sub>を排出するため、削減により環境負担減。

\\つまり/  
秋田の  
元気 ↑ 増



秋田県 生活環境部 温暖化対策課



©2019秋田県人だっちゃん

# 知っていますか？ 自分の最低賃金

## 秋田県 最低賃金

853時間額円

令和4年 10月1日から

前年比 **31円UP** 

会社員、パート、  
アルバイトの方、学生さんなど  
働くすべての人と  
雇う人のためのルールだよ！



最低賃金とは、働くすべての人に賃金の最低額を保障する制度です。

WEBで  
確認！

最低賃金に関する特設サイト  
<https://www.saitetchingin.info/>



最低賃金に関するお問い合わせは秋田労働局または最寄りの労働基準監督署へ  
秋田労働局ホームページアドレス <https://jsite.mhlw.go.jp/akita-roudoukyoku/>

中小企業事業者の皆さんへ

業務改善  
助成金

最大  
600万円  
を助成

# 「最低賃金制度」って、

働くすべての人に、賃金の最低額（最低賃金額）を保障する制度のことだよ！

年齢やパート・学生アルバイトなどの働き方の違いにかかわらず、すべての労働者に適用されます。



## 確認の方法は？

確認したい賃金を時間額にして、<sup>(※1)</sup>最低賃金額（時間額）と比較してみましょう！

最低賃金額との比較方法 あなたの賃金と該当する都道府県の最低賃金額を書き込んでみましょう。(※2)

### 1 時間給の場合

$$\frac{\text{時間給}}{\text{円}} \geq \frac{\text{最低賃金額(時間額)}}{\text{円}}$$

### 2 日給の場合

$$\frac{\text{日給}}{\text{円}} \div \frac{\text{1日の平均所定労働時間}}{\text{時間}} = \frac{\text{時間額}}{\text{円}} \geq \frac{\text{最低賃金額(時間額)}}{\text{円}}$$

### 3 月給の場合

$$\frac{\text{月給}}{\text{円}} \div \frac{\text{1か月の平均所定労働時間}}{\text{時間}} = \frac{\text{時間額}}{\text{円}} \geq \frac{\text{最低賃金額(時間額)}}{\text{円}}$$

### 4 上記 1, 2, 3 が組み合わさっている場合

例えば、基本給が日給で  
各手当（職務手当など）が  
月給の場合

- ① 基本給（日給）→ 2 の計算で時間額を出す
- ② 各手当（月給）→ 3 の計算で時間額を出す
- ③ ①と②を合計した額 ≥ 最低賃金額（時間額）

(※1) 最低賃金額との比較に当たって、次の賃金は算入しません。

① 臨時に支払われる賃金（結婚手当など）② 1か月を超える期間ごとに支払われる賃金（賞与など）③ 所定労働時間を超える時間の労働に対して支払われる賃金（時間外割増賃金など）④ 所定労働日以外の日の労働に対して支払われる賃金（休日割増賃金など）⑤ 午後10時から午前5時までの間の労働に対して支払われる賃金のうち、通常の労働時間の賃金の計算額を超える部分（深夜割増賃金など）⑥ 精算手当、通勤手当および家族手当

(※2) 詳細な計算方法や、歩合給の場合の計算方法などは労働局または最寄りの労働基準監督署へ

使用者も、労働者も、必ず確認。最低賃金。



スマホ、携帯で自分の地域の最低賃金をチェックしましょう！

## 業務改善助成金

最大  
600万円を  
助成

「業務改善助成金」は、生産性を向上させ「事業場内でも最低賃金（事業場内最低賃金）」の引上げを図る中小企業・小規模事業者を支援する助成金です。設備投資などを行なった場合、支給の要件に応じてその費用の一部を助成します。



中小企業事業者の皆さんへ

賃金引上げを支援する助成金を積極的に活用しましょう。

業務改善助成金の動画もあります。

詳しくは、[こちら](#) [業務改善助成金](#) [検索](#)



### 1 支給の要件

1 事業場内最低賃金の引上げ

2 引上げ後の賃金額の支払い

3 生産性向上に資する機器・設備を導入

4 解雇、賃金引下げ等の不交付事由がない

設備投資等に要した費用の一部を助成

### 助成金支給までの流れ

1 交付申請書・事業実施計画などを、事業場がある都道府県労働局に提出



2 交付決定後、提出した計画に沿って事業実施

3 労働局に事業実施結果を報告



4 支給

専門家による無料相談を実施

賃金引上げにお悩みの方は働き方改革推進支援センターにご相談ください。

[詳しくは、こちら](#) [働き方改革推進支援センター](#) [検索](#)

働き方改革推進支援資金

日本政策金融公庫では、事業場内最低賃金の引上げに取り組む者に対して、設備資金や運転資金の融資を行っています。

[詳しくは、こちら](#) [働き方改革推進支援資金](#) [検索](#)

リサイクル適性(A)

この印刷物は、印刷物の紙へリサイクルできます。

(R4.9)

## 編集後記

長年、廃棄物に携わっていると、理解できないことがたくさん出てきます。

「産廃の種類で廃酸廃アルカリがあるが、中性の液状物は何に該当するの?」「産廃以外は一廃であるというが、市町村で受け入れを断られる一廃はどこで処理したらいいのか?」「優良認定処理業者のメリットが小さい」「電子マニを進めているが紙マニの方が使いやすい」「産廃処理業者に対する規制が多すぎ」「許可要件が厳しすぎ」等々。

10月の北海道東北地域協議会が秋田で開催された際、廃棄物処理法に規定する「欠格要件」が議題となり、「禁固刑以上になった場合は欠格要件に該当し許可が取消となるが、例えば道路交通法違反の禁固刑で許可が取り消されるのは厳しすぎるではないか」と意見交換しました。県職員OBの私からすれば、特に厳しいと感じていませんでしたが、会社の社長さんらからすれば「厳しすぎる」と感じていたようで、地域協議会としては意見が一致しました。

行政が長いとついつい「これが当たり前」「法律でそうなっているから」となっていますが、協会事務局にきて9年目、視点を変えれば、おかしな決まりがたくさんあることに気が付きます。最近では「排出事業責任と言っている割には、産廃処理業者に厳しく、排出事業者への規制や罰則はあまい」と感じております。

2023年10月には30周年記念式典を計画しております。

会員の皆様には、引き続き、協会運営にご協力いただけますようお願い申し上げます。

☆☆☆ 事務局長のひとこと ☆☆☆

協会シンボルマーク



デザイン意図

法人組織名「秋田」のAと「産業」のSをかさね合わせた状態で複合化。さらに「P」や「無限大記号」ともとれるつながりが循環するさまを表現し楕円に収めた。産業廃棄物の適正処理をし、循環する社会を象徴した。

鳶・土木工事一式



# 門間工業株式会社

代表取締役 石川明仁

南秋田郡井川町今戸字イナリデン3の4

TEL 018 (874) 2429

FAX 018 (874) 3922

資源に変える智恵  
エネルギーに変える力



 ユナイテッド計画株式会社

本社／〒011-0904 秋田市寺内蛭根三丁目24番地の3 TEL:018-865-3776 FAX:018-865-3778

# 産業廃棄物運搬のご用命は、 環境配慮と適正収集運搬 安全運行の緑ナンバー許可事業所へ

貨物自動車運送業・産業廃棄物収集運搬業  
土木工事一式・（とび土工・大工・鋼構造物）工事業



有限 高 島 興 業  
会社

代表取締役 高島 慶美  
専務取締役 高島 慶人

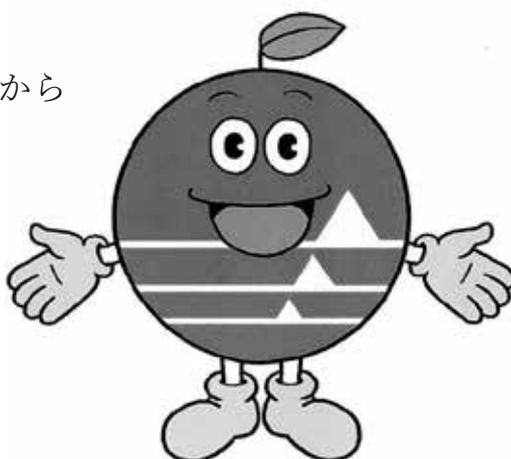
〒010-1622 秋田市新屋日吉町17-20  
TEL 018-828-1350 FAX 018-828-1376



ビルの総合管理から  
廃棄物処理まで

営業内容

- 清掃管理業務
- 警備保安業務
- 廃棄物処理業務
- 設備管理業務
- 衛生管理業務
- 管理代行業務



この環境を  
守らなくては…



大洋ビル管理株式会社

〒010-0923 秋田県秋田市旭北錦町 1-14  
TEL.018-865-0601 FAX.018-865-0612  
代表取締役社長 内村 和樹

環境美化に貢献する

# 株式会社 羽後環境

代表取締役 後藤 大亮

- ・ 産業廃棄物 ・ 運搬処理 ・ 処分
- ・ 中間処理 ・ 解体業
- ・ し尿汲取 ・ 浄化槽清掃

秋田県横手市雄物川町沼館字高畑439番地  
TEL:0182-22-4191 FAX:0182-22-4192  
産業・一般廃棄物最終処分場  
TEL:0183-62-5583



自社処分で安心解体



リサイクルによる資源の循環

ふるさとの幸せ創造業

私たちは  
循環型エネルギー社会の  
実現を目指します



ISO14001:2015 環境マネジメント取得



秋田県SDGsパートナー登録



私たちは秋田ノーザンハピネットの  
オフィシャルパートナーです

株式会社 **クリーンカンパニー**

代表取締役 小野 雅敏

秋田県雄勝郡羽後町新町字最上山7-1  
TEL 0183-62-3155

H P <https://www.clean-akita.co.jp>



産業廃棄物処理業 解体工事業



お客様に感謝、  
地域に感謝、  
仲間に感謝。

- 廃棄物収集運搬
- 解体工事
- 中間処理
- 骨材生産
- 建設土木



株式会社 松田

本社：秋田県湯沢市字鶴館39番地4 TEL：0183-73-0188 FAX：0183-72-0118  
 リサイクルセンター：秋田県湯沢市山田字福島尻57番地1 TEL：0183-72-0117

～自然を大切に～



山岡工業株式会社

- 下水道処理施設維持管理
- 空調・給排水衛生設備工事
- TVカメラ調査・管渠更生工事
- 上下水道施設工事

本社／〒010-1415 秋田市御所野湯本2丁目1-5

TEL.018-826-1616 FAX.018-826-1565

営業所／北秋田市・横手市・仙北市



ISO 9001:2015 認証取得  
 ISO 14001:2015 認証取得  
 ISO 45001:2018 認証取得



エコシステム秋田は「DOWAグループ」の一員として、環境問題のなかでも特に「廃棄物問題」に取り組む企業として設立されました。

廃棄物の無害化・減容化およびリサイクルという事業活動を通じ、地球環境の負荷の低減・資源循環型社会の構築に貢献いたします。

## 廃棄物の環境リスクを低減する優良認定会社



### DOWA エコシステム秋田株式会社

本社/〒017-0005 秋田県大館市花岡町字堤沢42番地

TEL:0186-46-1436 FAX:0186-46-3628 HP:<https://www.dowa-eco.co.jp/EAK>



<https://www.akibun.com>  
E-mail:[info@akibun.com](mailto:info@akibun.com)

# 地球という 美しい惑星……

そこでは豊かな水と大気に育まれ  
人類を含む多くの動植物が生息しています  
わたしたちは多様な調査・分析技術を通して  
人と自然が共生できるより良い環境創りを  
サポートしています

- 計量証明（濃度・騒音・振動）
- 各種コンサルタント・環境アセスメント
- 建築物環境測定（飲料水・空気）
- 産業廃棄物分析
- ダイオキシン類等測定・調査
- 土壌汚染対策法に基づく環境測定
- 地下水流向流速調査
- 放射能検査・測定・分析
- 水道水検査・温泉成分分析
- 室内空気中化学物質【シックハウス症候群】
- 作業環境測定
- 食品表示法に係る成分分析

美しい環境に信頼と技術で貢献する



## 株式会社 秋田県分析化学センター

本社

〒010-8728 秋田県秋田市八橋字下八橋 191-42  
TEL:018-862-4930 FAX:018-862-4028

県南営業所(横手)・仙北営業所(角館)  
県北営業所(北秋田)・仙台営業所



明日の空気を変えていく

### 業務概要

- ◆土木工事一式・環境整備事業
- ◆産業廃棄物収集運搬  
(有害含む)・処理処分
- ◆各種汚泥中間脱水  
(移動式)・処理処分
- ◆特別管理産業廃棄物収集運搬
- ◆下水道管溝清掃・点検・TV調査・補修
- ◆廃電池・蛍光管収集運搬
- ◆その他の環境整備業務全般

土木工事一式 環境整備事業

## 豊興産株式会社

代表取締役 石黒 慎

〒010-1633 秋田県秋田市新屋烏木町1番82-2号  
TEL 018-828-4611 FAX 018-828-3373



## 株式会社 田村建設

解体事業部

KONO産廃事業部

社会のニーズに対応し  
都市空間を活用する

事業所 秋田市上北手古野字深田沢41  
TEL.018(839)3561(代表)  
FAX.018(839)3560  
URL <http://www.tamurakk.co.jp/>  
E-mail [akita@tamurakk.co.jp](mailto:akita@tamurakk.co.jp)

**ISO**

14001:2004(産廃事業部)  
9001:2008(工事業部門)  
登録番号:QS-3146/ES-521



当社は、地球環境保全及び汚染の予防に積極的に取組み、“地域の豊かな自然と住みやすい街づくり”をモットーに企業活動を展開して参ります。

限りある資源を有効利用し、  
私たちの未来を守ります。

株式会社 **木村土木**  
クリーンセンター

土木工事

解体  
工事

産業廃棄物  
処理業

〒014-0065 大仙市下深井字板口端31番地 電話(0187)63-6344 電話(0187)63-6669

限りある資源を大切に

**製鋼原料・非鉄金属全般** 随時買取

有限会社 **奥野商店**

代表取締役 **小野寺 盛**

〒010-0816 秋田市泉字登木224-3

TEL 018-862-5789

FAX 018-862-5230



有限会社  
**太陽環境保全**

本社 〒014-0001 秋田県大仙市花館字鶴田75番地  
TEL 0187-66-2338 FAX 0187-66-2339  
E-mail taiyo-003@aioros.ocn.ne.jp

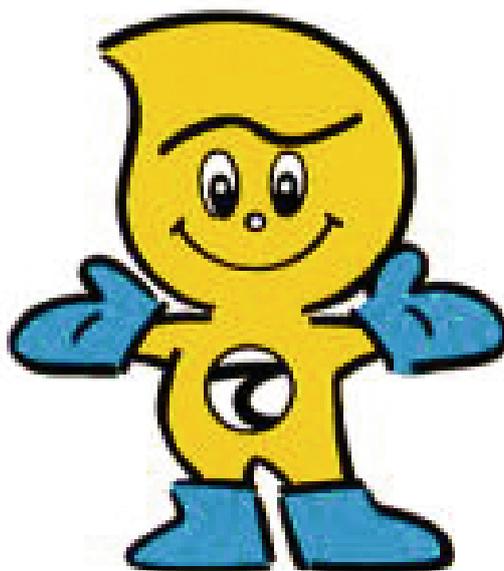
**建造物解体**

**廃棄物中間処理業**

品目 廃プラスチック類、小型廃家電、廃蛍光管  
木くず、紙くず、繊維くず、がれき類、  
ガラスくず・コンクリート及び陶磁器くず、  
汚泥

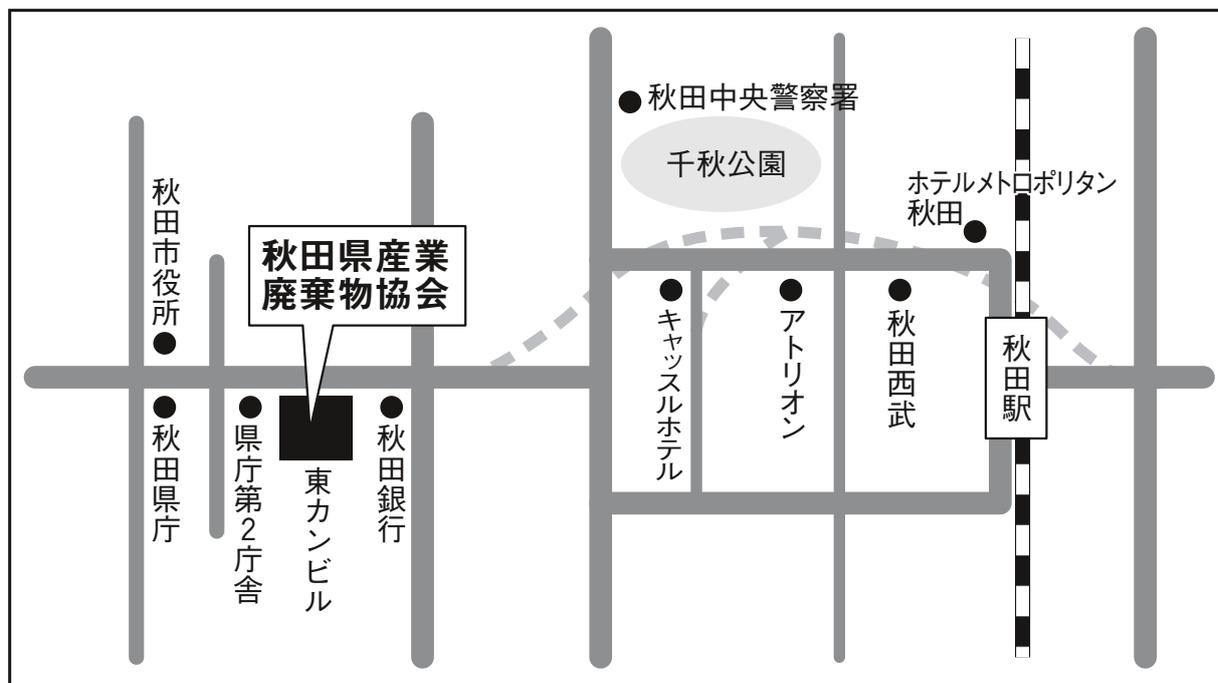
**産業廃棄物収集運搬業**

**一般廃棄物収集運搬業**



産業廃棄物適正処理のマスコット  
「てき丸君」

## 《 案 内 図 》



一般社団法人 **秋田県産業廃棄物協会**

令和5年1月発行

〒010-0951 秋田市山王三丁目1番7号  
東カンビル3F

電話番号 018-863-7107

FAX番号 018-863-6977

e-mail: [toiawase@akita-sanpai.or.jp](mailto:toiawase@akita-sanpai.or.jp)



一般社団法人

## 秋田県産業廃棄物協会

〒010-0951 秋田市山王3-1-7 東カンビル3F

TEL 018 (863) 7107

FAX 018 (863) 6977